BELLS ON RECORDS presents

WE LOVE メロコア MUSIC MAGAZINE

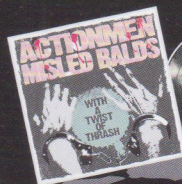
VOL.1

FAST MELODIC IS BACK !!!

ACTIONMEN
MISLED BALDS

SHORT ON TIME
ATLAS LOSING GRIP
SKUMDUM
DUMPRILONGER
XRADE
WASTE OF TIME
NOT SO YOUNG
STONE LEEK
KiLLKiLLS

特集：INTERPUNK委託販売攻略

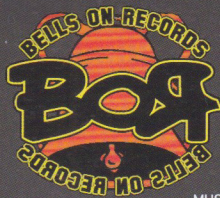
国内レーベル総復習
海外レーベル研究
COCK SUCK RECORDSコラム
DJエアBATTLE
REVIEWS
2009 BEST CD
... AND MORE!

特別付録
ACTIONMEN : MISLED BALDS
スプリットシングルCD

ヨーロッパの地から突如現れた革命児！

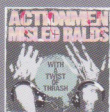
PROTEST THE HEROの「KEZIA」を彷彿させる完成度だ！

ベルギーのプログレッシブ・ハイブリット・コア・バンド SHORT ON TIMEの1stアルバムがついに完成！

SANCTUARY

2009.12.30 ON SALE!

BELLS ON RECORDSのLOUIEです。「WE LOVE メロコア MUSIC」とベタに名付けられたブログ、そしてディスクユニオンが発行するフリーペーパーFOL-LOW UPでのコラムの連載に続き、いよいよ単行本としての「WE LOVE メロコア MUSIC MAGAZINE」を制作するに至りました。このファンジンを制作しようと思ったきっかけは、現在氾濫し続けているネット上での情報に一区切りつけたいが為のものでした。ネット上の言葉にはどこか重みがなく、まるでコピーしてきたかのようなコメントが溢れています。もちろん、そこからは一応の情報は得られるものの、興味を湧かせるには足りません。そこでもう一度、紙面での情報の大切さ、分かりやすさ、面白さを皆さんと確認してみようと思ったわけです。この中に紹介してあるCDのほとんどが日本のどこかで手に入るものばかりです。マニアック過ぎるCDは敢えて紹介していません。「ファンジンを見て」→「興味を持って」→「CD屋に買いに行き」→「CDプレイヤーで聴く」と、ここまでができて始めてそのバンドを知ったことになると思います。昔は当たり前だったその流れを再構築して行きたいのです。あと、単にリスナーのためだけのファンジンにはしていません。気になるバンドの気になるフレーズを確認できたり、海外サイト「INTERPUNKへの挑戦」をテーマに委託販売の手順も載せてあります。フリーペーパーとは違い、皆さんにはお金を出して買って頂き、読んでもらっているのでその価値に見合う内容にしたいと思って作りました。どうか一度ならず、二度三度と読み返してみてください。

ACTIONMEN : MISLED BALDS
With A Twist Of Thrash (BOR541-2)

付属CDについて説明させてもらいます。単に見て楽しむファンジンでも良かったのですが、このファンジンを眺めながら聴いてもらうものがあってもいいかなと思い、スプリットシングルを作りました。共に未発表曲を収録しています。ACTIONMENは以前から貰っていた未発表のDEMOソング（本編収録のものよりスローテンポなバージョン）を使わせてくれと頼んだ所、このファンジンのために（テンポアップ・バージョンで）再録して渡してくれました。そしてMISLED BALDSはMISS BIG MOUTHとのスプリットシングル（P.17）に続く第2弾です。共に個性の強い曲が収録されており、楽しんで頂けると思います。彼等の歌詞の対訳も初掲載。これも是非チェックしてみて下さい。さらに、ジャケット＋バックインレイも同封してあります。皆さんにブラック・トレイのプラケースを用意して頂ければ、正規のBELLS ON CDが完成するわけです。是非組み立てて大事に保管してやって下さい。

WE LOVE メロコア MUSIC MAGAZINE
VOL.1

BELLS ON RECORDS wanna say "thanks" to

ACTIONMEN, MISLED BALDS, SHORT ON TIME, ATLAS LOSING GRIP, SKUMDUM, HOGWASH, DUMPRILONGER, XRADE, WASTE OF TIME, NOT SO YOUNG, STONE LEEK, FORUS, HERO OF OUR TIME, PLAY ATTENCHON, KiLLKiLLS, FAST CIRCLE RECORDS, FASTLIFE RECORDS, COCK SUCK RECORDS, BULLION, TANG PANG RECORDS, BETTER OFF TODAY, SECOND SOLUTION, DISKUNION, STM, INTERPUNK, Jodi, Nozomi. (for this zine.)

WE LOVE メロコア MUSIC MAGAZINE is a division of BELLS ON RECORDS
www.myspace.com/bellsonrecords

EDITOR : LOUIE @ BELLS ON RECORDS
LAYOUT, DESIGN, CD ARTWORKS : NOZOMI MATSUI
EDITION : 1000 (available in Japanese)
FEATURE WAY : YEARLY

ACTIONMEN

ーACTIONMENへのインタビューは「THE GAME!」の初回盤に封入されていたライナーに続き2回目ですね。なので今回はちょっと踏み込んだインタビューをさせてもらいます。まずドラマーについて聞きたいのです。ころころと変わっているように思うのですが、実際はどうなんですか？

確かに過去3人のドラマーが関わっているから分かりづらいかもしれないけど、最終的に「THE GAME!」の時からメンバーチェンジはしてないよ。ACTIONMENの最終メンバーは僕（Libe）、ギターのTeo、ドラマーのMugna、ベースのDiegoだ。名前が複雑だから分かりにくいかな？（笑）MugnaはPinnaとも呼ばれ、2004年からACTIONMENに参加しているよ。彼は僕らが推薦するベストドラマーだ。彼は「THE GAME!」の全レコーディングをし、「COALITION」でもドラムを叩いているよ。THE HORMONAUTSというイタリアではとても有名なネオロカビリーバンドのドラマーでもある。偉大なミュージシャンさ。一方でSnicoとSimoはライブ・ドラマーとして活躍してくれたメンバーだ。彼らもACTIONMENのメンバーであることは間違いないけど、オリジナル・ラインナップは、やはりMugnaだよ。

ーニューアルバムが期待されます。仕上がりはいつ頃になりそうですか？この間、新曲の歌なしバージョンをちょっと聴かせてもらいましたが、かなりファンク色が強くてスローな曲でしたね。そういった曲も多くなりそうですか？

今、ニューアルバム用の曲を溜めているところだよ。20曲くらいは溜めないと話にならないかな。今回からはセルフ・プロデュースを実行しようと思っているんだ。僕らはついにホーム・スタジオを手に入れたからね。それがどんな結果になるか分からないけど、時間があるからじっくりと曲を作り上げようと思っているよ。年内には完成させたいかな。でもリリースはもっと先になるかもしれない。それはまだ分からないよ。アレンジに関しては、ROCK, HARDCORE, FUNK, PROGRESSIVE, INDIE, BLUEGRASSなどをミックスするつもりだよ。

ー斬新な曲を次々に生み出すACTIONMENの曲作りの方法について教えて下さい。全員で作るんですか？

その通り。全員で作るよ。だけど僕らはそれぞれの役割を持っているよ。例えば僕は歌詞を作り、メロディーやコーラスを含めた曲のベースとなるものを作る。リズムセクションのDiegoとMugnaはそれにリズムを肉付けしていくんだ。そしてTeoがリフとACTIONMENに大事なギャグを入れていく。彼はACTIONMENの曲に「個性」を与える天才なんだ。こうして曲ができるわけだよ。でもこれは単なる役割の一例だね。曲ごとによって作り方は違うよ。

ー付属CDに収録されている「DioSporc」で聴かれるようにACTIONMENの曲には変拍子が多用されていますが、これはどのようなアイディアから生まれるのですか？

そうだね。確かに僕たちの曲に変拍子は多い。でもこれはとてもグルーヴィーでナチュラルな配置だ。特に入れようと思って入れてないんだよ。DioSporcに関して言えばベースのDiegoがあるリフを考え、僕がそれに合わせて歌っただけだ。それがたまたま5/4拍子だったってだけだね。あと僕らはトリッキーなアレンジも好きだ。この曲の間奏部分にGコードでずっと弾き続ける部分があるだろ？何回か聴いて慣れてくれば普通に聴けるのかもしれないけど、初めて聴いた人はこのループに対してCDプレイヤーが

壊れたと思うだろう(笑)。そんな面白いことをどんどんしてみたいんだ。

―「DioSporc」とは何ですか？辞書にも載っていませんでした。

これは友達のあだ名だよ。

―前回インタビューから結構時間が経ちましたが、ACTIONMENも成長を続け様々なイベントにも出演したと思います。今までの中からACTIONMENのベストショーを教えて下さい。

ベルギーで行われたRioRockというビッグフェスが素晴らしかったよ。観客、バンド、イベンター全てがベストだった。そこでSTRUNG OUTやIGNITEと競演ができたのも嬉しかったしね。後はイタリアでのライブは全てベストだよ。友達なんかが集まってワイワイやるのが最高さ。

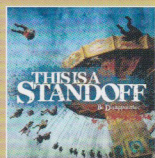
―それでは最後にリスナーへメッセージをお願いします。

日本のみんな！良い音楽をたくさん聴いてくれ！ニューアルバムが出る頃には僕たちは日本のチケットを買ってみんなに会いに行くよ！それまでな！

(interview : Libe -ACTIONMEN-)

■「DioSporc」リズム解読

付属CDの「DioSporc」は聴いて頂けましたでしょうか？5/4拍子を基本とした変拍子ナンバーなんですが、拍子がコロコロと変わるためなかなかノリきれない人が多いと思います。それで、今回その拍子の数え方を教えちゃいます。今から数字を書いていきますので、その数字を曲を聴きながら1から数えて下さい。「5」と書いてあれば「いち、に、さん、し、ご」という感じですね。これをひたすら呪文のように唱えればこの「DioSporc」に正しくノレます。では、どうぞ！

イントロ	5,5,5,7,6,5,4,2,4,4	Aメロ	5,5,5,5,5,4
Aメロ	5,5,5,5,5,4	Bメロ	4,4,4,4,4,4,4,4
Bメロ	4,4,4,4,4,4,4,4	Cメロ	4,4,4,4,4,4,4
B'メロ	4,4,4	間奏3	4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4
間奏1	4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4	間奏4	5,5,4,2
間奏2	5,5,4,4		

ACTIONMENのLibeには「2009メロコアBEST3」のコーナーでもCDを選んでコメントをしてもらっていますが、彼らのベストCDのロングレビューをしてもらいました。ここでは曲への解釈を曲げないために、敢えて英語のままのレビューを掲載しますので、がんばって辞書を引きながら読んでみて下さい。

THIS IS A STANDOFF / Be Disappointed

It was a good surprise opening the jewelbox and watching the graphic layout: a decadent luna park with a "disappointing" image of a swing broken that smash the man in the sky.. So I'm going to listen "Be Disappointed", the second album of the band. The opening track begin like an hurt: melodic hardcore, technical, fast with big attacks and licks.. so "The Light Is Still On In Broadmoor " keep going and ends. This is the way of the album, melodic, fast with no-standard structures and choruses very catchy. Graveyards, Can't take em all (Bad Religion style, I love it), Setting the Score and Face the Sun are the most impressing tunes. The sounds are heavy, loud and compressed.. I don't like it so much but it's perfect for the genre played. It's normal brings to link it to Belvedere, but the shadow of the past it's totally removed by long tours, good promotion and a personal identity that brings TIAS to be one of the actually biggest bands of the Melodic Hardcore scene.

UPA A BABA! (BOR519-2)

ACTIONMENがまだ高校生だったとき、2002年にレコーディングされたデビューEP。現在のライブでも演じられている名曲「STALE FISH」や今のACTIONMENのサウンドの原型となったファンキー変態ナンバー「STRESSING TIE」も収録されている。天才は生まれながらにして天才であることを証明してくれる一作。イタリアのメロコア界ではお馴染みのスタジオ「Studio73」での録音。8曲入り。

THE GAME! (BOR511-2)

超絶・変態・バカテクを打ち出した傑作1stフルアルバム。JAZZ, FUNK, WORLD MUSICを大胆にメロコアに取り入れたサウンドは既存のメロコアの概念を完全に捩じ曲げるほどに斬新なものに仕上がっている。もちろん変態プレイだけが凄いのではなく、ストレートアヘッドなナンバーをやらせれば右に出るものはいない激テクを披露するメロディーも秀逸。高速メロコアの最高傑作。2007年 作、13曲入り。

MYSPACE ▶ http://www.myspace.com/actionmen

PHOTO : Jodi Simms

ーMISLED BALDSを初めて知る人のために簡単なメンバー紹介をお願いします。

最近ほとんどのメンバーが改名してベースがYuichi、ギターがSlick Yuma、ドラムがBulldozerにそして僕がギターボーカルのトム・ペッタとなりました。それぞれくだらないバンドをやっていたのですが、それぞれのハゲが隠しきれなくなった頃にこのバンドに参加するようになりました。

ー現在のラインナップになってからの曲の作り方はどのような感じですか？

トム・ペッタが作り上げてきたものをそれぞれが自宅などで適当にアレンジするといった感じでしょうか。昔から曲を作るのが遅いので新しい曲が出来ると毎回すごく嬉しくなります。大体ほぼ出来上がった状態で持っていくので曲が作られてから4日頂ければライブで披露することができると思います。

ー付属されているCDに収録されている「TESTAMENT LINES」の歌詞が難解ですが、その歌詞について説明して下さい。

もともと言葉遊びで書いた歌詞なのでそれぞれの文章に意味はありません。文章ごとにトム・ペッタが好きなバンドの名前とそのバンドの曲名などが隠れています。単語の頭文字などを拾っていくとバンド名が出てきたりするようになっています。

ーMISLED BALDSは多くのロング・ツアーを行ってますが、ツアーを周って来たからこそ分かる、日本のメロディックシーンの現状について教えて下さい。

活動を再開してからの一年半で訪れたのは東北から関西までです。その中でも、ぼくらのブッキングのやり方に一因しているとは思いますが、メロディックと呼ばれそうなバンドとはあまり出会えなかった気がします。特に日本のシーンは海外のシーンに比べて不安定なところがあって、全体的なバンド数の減少と共にメロディックバンドも減ってきているのかなと感じております。それと同時に、いろいろな地域の人がそれぞれのやり方でシーンの安定のために動き始めています。みんなが力を合わせれば、クラブシーンのように文化の一つになる可能性も秘めていると思います。しかし確実に言えるのは海外シーンの動きと連動して、リスナーとバンドの興味は90年代のメロコアか、それを消化してハードコアやテクニカルなものをミックスしたものへ向けられていると思います。

ー海外のバンド（日本のバンド）で注目のバンドはいますか？

次回作が気になるのはPropagandhi, Dr.Hourai, Bigwigですね。Jet marketも気になるかな。日本のバンドは残念ながら特にないです。

ー近日発売予定の3WAY SPLIT（from COCK SUCK RECORDS）に

収録される曲のコンセプトは何ですか？

今までやってきた曲に完全に飽きたので、弾いててもっと楽しい曲を作ろうと思っていました。たまたま今しかできなそうな曲も出来たのでよかったです。

一最後に2010年の活動プランを教えて下さい。

2009年までに訪れなかった場所にスタンプを押しに行くことです。あとアルバムを出そうかなぁと思っております。

(interview : トム・ペッタ -MISLED BALDS-)

This Is A Blaze From
(BOR528-2)

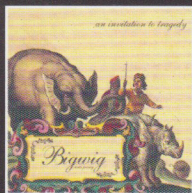
東京出身のプログレッシブ・スピード・ロックバンド "MISLED BALDS"の1stミニアルバム。誰もの想像も追いつかない独特のソング・ライティングが彼らの武器。そしてそれを完璧にこなす実力のあるライブ・パフォーマンスにも定評がある。この作品もそんな彼らのライブ感を出すために、敢えて作りこまない素の音（生の音）を表現している。既存のメロコアの概念を変えてしまう「驚き」とメロコアの「未来」がこの作品には詰まっている。

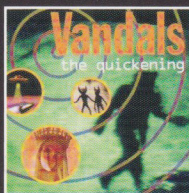
MISLED BALDS研究

ではここで少しMISLED BALDS研究をしてみましょう。このギターTABは1st EP「THIS IS A BLAZE FROM」に収録されている「You're Here Forever」からSlick Yumaのギターソロです。このギターソロはとても短いのですが、MISLED BALDSのサウンドを端的に表したフレーズと言え、彼らのサウンド・メイキングに近づく鍵とも言えます。是非ギターを手に取り研究してみて下さい。さらにMISLED BALDSの中でも謎の多いキャラであるSlick Yumaに影響を受けたメロコアCDレビューをしてもらいました。こちらもなかなかレアなレビューなのでお楽しみ下さい。

Gt. Slick Yuma

You're Here Forever (00:19)
※ チューニングは1音下げ

```
T
A           3 6 9   8 6 9
B     1 3 2 5
1 3 4 3 4
```

BIGWIG
An Invitation To Tragedy

私の青春であり、MISLED BALDSのようなバンドを始めるきっかけとなった偉大なる作品でございます。当時の資料によりますと、NOFX, SLAYER, WEEZERなんかに影響を受けたらしく、それらがうまく凝縮され彼らなりのオリジナリティを確立していると思います。スラッシュメタルばりの重めのアンサンブルとパンク、ハードコアの持つ荒さや疾走感、またメロディの良さが絶妙に融合された目から鱗状態の最高の完成度、ハイエナジーな仕上がりです。

THE VANDALS
The Quickning

私の三大メロコアバンドといえばNOFX, BIGWIG, そしてTHE VANDALSです。ファニーな雰囲気が印象的な彼らですが演奏力は非常に高く、歌詞もよく練られていて知的さとユーモラスさを兼ね備えた素晴らしいバンドです。この5thアルバムは特に攻撃的な曲が多く、凄まじいリズム隊とテクニカル且つ自由なギター、表現力豊かなボーカルとメンバーの演奏スキルが如実に表れた作品だと思います。90's メロコアで最も好きなアルバムでもあります。

MYSPACE ▶ http://www.myspace.com/misledbalds

ー来日した後メンバーチェンジがあったようですが、今はどのようなメンバー編成なんですか？

実は基本的なメンバーって言うのは、Steven, Burns, Oliと自分なんだ。メンバーをちゃんと揃えたいんだけど、なかなか自分達みたいにバンドに徹してくれる人がいなくてね。才能のあるベースプレーヤーを見つけるのも難しいよ。自分がベースに転向しようかなとも思ったんだけど、オーディションしてくれっていうメールをもらったりしたから、勿論彼らにチャンスは与えるつもりだよ。

ーアルバム「SANCTUARY」には女性ボーカルが起用されていますが、彼女の正体を教えて下さい。

僕らの友達のJulie Carpinoだよ。彼女は今バンドで歌ってくれてるんだ。アルバムで聴いたのと同じようなライブにしたいからね。それからA Synapse To The World Of Tomorrowっていう曲をよく聞くとMakiko Miyaokaのボーカルが入ってるのもわかるはずだよ。彼女はピアノも担当したんだ。僕は色んな要素をこのCDに取り入れたかった。だからピアノや女性のボーカルとか…それにもう既にクレイジーなアイディアが次のアルバムに対してあるしね(笑)。

ーアルバム「SANCTUARY」のテーマなどを教えて下さい。

このアルバムは3つの章から成るコンセプトアルバムなんだ。それはもし自分達が地球を破壊する行為をやめなければ起こりうる将来のストーリーであって、未来予想図なんだ。人類の気違いじみた行為は何のいい結果ももたらさない。最終的に自分達を待ち構えているのは地球の終わりなんだ。要するに最初の章はアルマゲドンの事を言ってるし、第2章では新しい生息場所を探し求める旅の事で、第三章では、最後に生き残った者達が自分達が犯した過ちから学びながら新しい楽園で生きていく仮想のイメージを曲に表したんだ。このアルバムはSF小説みたいな感じだけど、主に自分達の毎日の行いへの問いかけだったり、ちょっとした事が世界の危機に影響を与えたりするってことが言いたかったんだ。皆が聞いた時に鮮明なイメージがわくように曲を書いたよ。隠喩で埋め尽くされたポエムみたいに読めるかもしれないけど。自分が歌詞を読んだ時、情景を描写出来たり、雰囲気を感じられるし、自分達が滅茶苦茶に破壊しちゃった世界や最後に神からの贈り物として見つけた平和な世界の匂いすら感じ取れるからね。皆が聴いた時にそれぞれのイメージがちゃんと浮かび上がってくるくらいうまく書けてるといいな。だって聴いた音楽と、その時にリスナーが思い描くものとの関連性ってすごく大事な事だからね。音楽と自分達が歌に表明した気持ちやイメージが調和してるって事だから。目を閉じて、自らがそのシーンの真っ最中にいる事を想像してみてよ。

ーなぜ3章からなるコンセプトアルバムという発想が生まれたのですか？

うーん、多分典型的な曲よりもっと特別で想像力をかきたてるようなものを書きたかっただけじゃないかな。詩的で面白いだけじゃなくて、それと同時に重要な事も取り入れて書きたかったんだ。多分それが自分のやり方だと思う。音楽に関しては、僕はいつも独特なものを作ろうとしてるんだ。勿論このアルバムが世界で初めて作られたコンセプトアルバムってわけじゃないけど、でも最近出てるアルバムとは一味違ったCDを作ろうっていう試みなんだ。

ー今回のレコーディングをフランスのChristian Carvin (FORUS, STRAIGHTEN THINGS OUT) の元で行ったようですが、彼とのレコーディングの感想を教えて下さい。

Christian Carvinは間違いなく自分の仕事が何かを熟知してるよね。彼は自分達のベストなサウンドを引き出してくれたんだ。あやってレコーディングすることは本当に大変なことだし、本当

に骨の折れることなんだけど。勿論そのバンドが何を追及してるかにもよるけど、自分達は完璧なものを作る事以外頭になかったね。僕は頭に思い浮かんだイメージ通りのサウンドをアルバムにしたかったから。次のアルバムはどんな風に準備していかなきゃいけないってことは学んだけどね。それと自分達の楽器の練習に励み続けることだよね。それって本当に違いが出るんだよ。今回のレコーディングは本当に大変で、色んな事においてレコーディング中にトラブルもあったけど、その価値はあったかな。この結果に満足してるし、リスナーの皆も満足してくれるといいな(笑)。

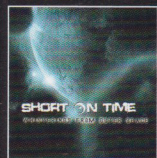
ーこの作品はPROTEST THE HERO（以下PTH）やTHE SYNCOPE THRESHOLD（以下TST）と比較されることが多いと思うのですが、彼らとの相違点があれば教えて下さい。またSHORT ON TIMEの曲作りのポイントも教えて下さい。

勿論PTHと似た点はあるよ、TSTに関しても。PTHは自分に影響を与えたバンドの一つだけど、でも自分達は自分達自身しか作り出せない音楽があるって思ってるよ。このバンドを始めた時からそう思ってるけど。SHORT ON TIMEは今新しいジャンルへの岐路に立ってるんだ。まずPTHのRodeやTSTのJoeとはBurnsのボーカルの声は全く違う。僕としてはすごく面白いって思うんだけど。だってそれが独特でオリジナルなスタイルを作りだしてるからさ。自分達の今の音楽はもっとメタルっぽくなってるけど、Burnsの声はパンクっぽいでしょ。好きじゃないって言う人も絶対いると思う。『メタルすぎる！』とか、逆に『パンクすぎる！』とかね。でも自分はその二つのジャンルを自分達の音楽の中で組み合わせてみるチャンスだって思ってるんだ。もしかしたら両方のジャンルのファンから興味を持ってもらえるかもしれないじゃない？曲については、最初は僕が聴くバンドのソロの部分に心を動かされたり、アイディアが湧いてきたりとか、単に新しい曲を作ろうかなっていう動機になったりするんだけど、最終的には自分達独自の全く違ったものを見つけ出してるんだ。ギターとドラムに全く違ったものをミックスしたりとか。それから、もしベースに重点をおいて聞けば、かなりの部分をベースが曲を占めてることがわかると思うよ。リスナーが自分達の音楽をPTHや他のバンドを連想させるって言ってくれるなら、それは最高の褒め言葉だよ。自分達はそのバンド達と同じような音楽のジャンルにいるから、似てる点があるのは全く普通だと思う。音楽スタイルの定義みたいなものでしょ。

ーでは最後に今後の活動プランとリスナーへのメッセージをお願いします。

勿論ツアーしまくる事だよ。そのために音楽やってるんだし。世界中回って、音楽気違いな奴らと自分達の音楽を分かち合いたいんだ。実は今リハーサルに力を入れてて、ライブをもっとかっこいいものにしようとしてるんだ。それにもう次のアルバムの最初の何曲かは出来上がってて練習してるしね。またコンセプトアルバムになるんだけど、でも今回は全く違ったやり方で(笑)。今のところは秘密なんだけど、もうすぐわかるよ。僕は曲作りが止まらなくてさ、夜中にでも起きちゃうくらいなんだ。だって新しいアイディアがどんどん頭に浮かんで来ちゃうし。僕の奥さんが理解のある人だからすごくラッキーだよ(笑)。ほんっとに彼女は忍耐強いからね！心配しないでよ、ちゃんと夜は寝かしてあげてるから。まぁとにかく、クレイジーでもっとプログレッシブなものを次の作品には期待しててよ。みんな待っててよね！僕達は心からリスナー皆の事を愛してるよ。ライブでもうすぐ会おうね。それからLouie、このインタビューやその他色々やってくれてありがとう。本当にすごいことだって思ってるぜ。

(interview : Steph -SHORT ON TIME-)

WHISPERINGS FROM OUTER SPACE (BOR523-2)

活動早期からの集大成が詰まったミニアルバム。1stフルアルバムSANCTUARYの重要なファクターとなっているメタリックな部分を全面には押し出しすぎず、BELVEDERE, A WILHELM SCREAM, STRUNG OUT的メタリック「パンク」な面が強調された秀作。荒削りな部分も多々あるが、それがメタルになりすぎないSHORT ON TIME節を作っている。THIS IS MELODIC HARDCORE！ここからSANCTUARYにかけて、バンドが大きく変貌を遂げるが、この作品の良さは決して埋もれないだろう。これはこれで完成された作品である。

SANCTUARY (BOR534-2)

BELLS ON RECORDS史上、最も難解でプログレッシブな作品となったSHORT ON TIMEの1stフルアルバム。自身が公言しているようにPROTEST THE HEROへの敬愛の気持ちが音に現れ、複雑な展開や超絶テクニックを披露した作品となっている。レコーディングはヨーロッパで最注目のエンジニア「C.CARVIN」(FORUS, STRAIGHTEN THINGS OUT)の元で半年に渡り決行された。PROTEST THE HERO～THE SYNCOPE THRESHOLDと続いてきているメロディック・ハードコアからメタルへの進化を果たしたハイブリッド・コアの系譜にある最重要作の登場。

MYSPACE▶ http://www.myspace.com/shortontimeband

ATLAS LOSING GRIP

ー最新EP「WATCHING THE HORIZON」から元SATANIC SURFERSのロドリゴ(Vo)が正式にバンドに参加しましたね。その経緯を教えて下さい。

まず僕たちは前作1stアルバム「SHUT THE WORLD OUT」を作ったときに彼にゲストボーカルでの参加を打診して実際参加してもらっているんだ。僕は彼の声や歌いまわしが大好きでね。彼のボーカルが入ることで一気にサウンドも好みのものになると思ったんだよ。あと僕らの曲はSATANIC SURFERSから影響を受けている。だから彼に参加を望むのは自然なことだろ?それに僕は1stアルバムではベースとボーカルを担当していたけど、どうしても両立することに違和感があったんだ。ベースプレイヤーとしてスポットライトが当たりたいとも思っていたしね。それで1stアルバムを録った後、僕らは思い切って彼に正式メンバーとして参加して欲しいと頼んだんだ。そしたら彼はその提案を喜んで受け入れてくれたのさ。

ーEPのアートワークで日本の大仏が使われていますが、これにはどういう意味があるのですか?

これは2003年にアンディが日本へ旅行に行ったときに東京の南の方(鎌倉)で撮った写真を使ったんだよ。同様に盤面にはマリア像があるだろ?これらは両方とも信仰の象徴になっているけど、近代資本主義により排他されたものなんだ。僕たちはそのような「資本主義の果て」をテーマに今回のアートワークを作ったんだよ。

ーATLAS LOSING GRIPのCDは世界各国でリリースされていますが、アメリカやカナダでのリリースが無いようですね。これは意図的ですか?

いや、意図的ではないよ。もちろんチャンスを狙っている。アメリカやカナダ、あとオーストラリアもだね。実際、動き出しているんだ。

ー影響を受けたアーティストを教えて下さい。

多くのアーティストやジャンルに影響を受けすぎていて言いづらいけど、BAD RELIGIONやPROPAGANDHIなどかな。個人的にはさっきも言ったけどSATANIC SURFERSがベストバンドだよ。

ー2010年の活動プランを教えて下さい。

2010年はヨーロッパツアーと新しいフルアルバムの制作をするつもりだ。

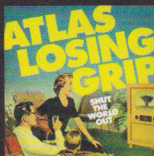
ー最近の曲は誰が作っているのですか?やはりオリジナルメンバーのあなたですか?

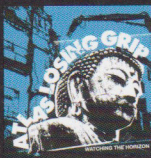
確かに昔は僕が作っていたよ。僕はボーカリストだったから、歌詞を作ったりメロディーを作っていたのも僕だ。でも今はロドリゴが作っているんだ。歌詞やメロディーも彼が作っている。とは言え、僕らはリハーサルルームで曲を作り上げるタイプのバンドだ。だからみんなが意見を出し合ってその場その場で曲を完成させている感じだね。

ーでは最後にリスナーへメッセージをお願いします。

最後までインタビューを読んでくれてありがとう。日本においては初めてのインタビューだったから僕らのことが話せて良かったよ。2010年は僕らの活動に注目してくれ。やりたいことはたくさんあるからきっと良い動きをみせるよ。日本に行くかもしれないな(笑)。それじゃ!

(interview : STEFAN -ATLAS LOSING GRIP-)

Shut The World Out (BOR522-2)

ロドリゴが参加する前にオリジナルメンバー4人で制作された傑作1stフルアルバム。ENEMY ALLIANCEのメンバーでもあるSTEFANがこのバンドでボーカルを担当し、来日も果たしたSISTA SEKUNDENのJULIANがドラムを担当。この時、ロドリゴはゲスト・ボーカルとして参加。伝説のSWEDENメロコアバンドADHESIVEのカバーも収録と、スウェーデン・メロコア最前線がここに詰まっている。BELLS ON RECORDS限定曲も一曲収録。2008年作。

Watching The Horizon (BOR538-2)

2009年作の5曲入りミニアルバム。SATANIC SURFERS, ENEMY ALLIANCEのボーカリストであるロドリゴが正式加入後、初の音源となる作品。ロドリゴが作曲を担当したことで、SATANIC SURFERSの延長のような曲が楽しめるのがこの作品。それぞれに個性を発揮した曲が揃い、高速ナンバーはもちろん、ミディアムテンポで力強いナンバーも収録。世界6カ国で同時発売された。何度聴いても飽きが来ない傑作ミニアルバム。

MYSPACE ▶ http://www.myspace.com/atlaslosinggrip

SAMURAI TOUR 2009
THE MEMORY OF
SKUMDUM
ー ザ・メモリー・オブ・スカムダム ー

2009年9月、BELLS ON RECORDSがその全オフィシャル作品をリリースしているスウェーデンのメロコアバンドSKUMDUMが奇跡の来日ツアーを行った。酒を飲みまくっていた印象も強いが、彼等の圧倒的なライブパフォーマンスは生涯記憶に残るものとなった。彼等は伝説のバンドであり、SAMURAI TOUR 2009も伝説のツアーとなった。写真と共に彼等の勇姿を記憶に残そう。

TOUR SCHEDULE

9/4 (金) 京都 WHOOPEE'S
9/5 (土) 大阪 地下一階 (SVENSKA DAY)
9/6 (日) 大阪 地下一階 (ENGLISH DAY)
9/7 (月) 神戸 BLUEPORT
9/10 (木) 滋賀 B-FLAT
9/11 (金) 名古屋 TAURUS
9/12 (土) 幡ヶ谷 CLUB HEAVY SICK
9/13 (日) 新宿 ACB

バンドマン必見！

INTERPUNK 委託販売 徹底攻略！

BELLS ON RECORDS好きにはバンドマンが多いと聞きます。そんなバンドマンの中で、海外進出を狙っている人も結構多いのではないでしょうか？その海外進出の第一歩として僕がオススメするのが、INTERPUNKでのCD委託販売です。INTERPUNKとは言わずと知れたアメリカにあるネット上のCDショップです。INTERPUNKは同じくネット上のCDショップとして有名なSMARTPUNKやCD BABYなどと比べると、メロコア系のCDが充実しています。CDが充実しているからこそ、世界中からの注目があるし、需要もあるのです。そこで今回、INTERPUNKが英語オンリーのサイトであるために、どのように委託販売をすればよいのか分からず困っていたバンドマンに向けて、（もしかしたら僕と同じようにレーベルをやられている方もいるかも知れませんが）「INTERPUNKは怖く無いぞ！」と声を大にして言わせて頂こうと思います。これを見ればINTERPUNKへの委託販売は極めたも同然！Let's TRY!!!

INTERPUNKの主な特徴

- 全てWEBのコントロールパネルで管理する。☞ WEB上でオーダーを受けたり、リアルタイムでCDの販売数がわかるぞ！
- CDは全て委託販売である。☞ 売れた分のみお金がもらえる仕組みだ！
- 商品登録は全て自分でする。☞ サイトにアップされるのは初めて商品が届いた時だ！
- CDの値段は自分で決める。☞ 実際に決められるのは、卸価格だ！販売価格はINTERPUNK側が決めるぞ！（手順8）
- 最初のオーダーは、商品3枚とサンプル1枚のみ。☞ CDを登録すると同時にオーダーが出る仕組みだ！
- INTERPUNKからの追加オーダーを待ってから追加分は発送する。☞ 残念ながら勝手に送れないんだ…。
- Tシャツなどのグッズは INTERPUNKが認めたアーティストのみ。☞ 日本人アーティストは厳しいらしい…。
- INTERPUNKまでの送料はこちら負担。☞ 送り方を考えないと損をするぞ！（手順10）
- お金の受け取り方は小切手のみ。☞ 日本まで普通郵便で届くんだ。（手順11）

手順1 CDの用意

まずはCDを用意しよう。CDを作る予定があるとかの段階で以下の手順を行うにはまだ早い。手元にCDがある、もしくは一週間以内くらいでCDがパッケージまで完成するという段階になってから以下の手順を踏んでくれ。さて、これからお世話になるINTERPUNKのサイトはYahooなどで検索すれば一発で出るぞ。（http://www.interpunk.com/）まずはこれをお気に入り登録しておこう。

手順2 START！

では、INTERPUNKのTOPページに来たら、ページ上部のボタンの中から「Sell Music」を選択だ。中に入ると「Interpunk DIRECT」というページになっただろ？このページも含め、以下色々と英語で書いてあるけど、基本的に僕が今から教える事だけ分かってればトラブルになる事はないから、安心して読み飛ばしてくれ。次に進むのは右端に並んでいる「New Seller?」って所にあるリンク先の「START SELLING」だ。

手順3 アカウントの作成

「START SELLING」を先に進むと「Interpunk Direct Sign-up」に来るはずだ。すでにINTERPUNKで買い物をしたことのある人はアカウント（お客様情報）を持っているはずだ。それをそのままこの委託販売の方でも使えるので、上のリンクを選んで手順まで飛んでくれ。ほとんどの人はINTERPUNKで買い物すらしたことが無いと思うので、まずはアカウントを作るぞ。その場合は下を選択だ。

手順4 個人情報の登録

「New Account」に来たかな？いよいよ君の情報をINTERPUNK側に登録する場面が来たぞ。ここで注意は、AからZのアルファベットと数字、そして「,」（カンマ）や「.」（ピリオド）以外は使用不可だ。この登録には、絶対に嘘の名前や住所は書かないでくれ。ここに登録された住所や名前で小切手が発行されるし、ここに登録された住所に小切手が届くんだ。つまり、バンド名で書くのはNGだ。ここは小切手を銀行などに持って行く人の情報を登録をすることをオススメするぞ。もちろん、後から変更可能だから安心して登録してくれ。

項目	入力内容
First Name	名前
Last Name	苗字
E-Mail Address	メインで使用するアドレス（フリーメールでもOK）
HTML E-mail?	☐◀基本チェックはいらない
T-Shirt Size	M ◀自分のサイズを選択
Choose a password	パスワードを入力
Retype password	上のパスワードを再度入力

項目	入力内容
Address Nickname	Home Address のままでOK
First & Last Name	名前、苗字の順で入力
Address Line 1	（マンション、アパート）、番地、地区
Address Line 2	市町村
City	県
State	Other/None
Zip Code	郵便番号
Country	Japan
Phone Number	電話番号（空欄でもOK）

全て登録しCreate Accountのボタンを押すとACCOUNT #をゲットできただろ？アルファベット3文字と数字5文字だ。それとさっき登録したパスワードはこれからもずっと使うから必ずメモしておこう。メモしたら「CONTINUE >>>」だ。

手順5 同意書の確認

次に出てくるページ「Interpunk Direct Agreement」は同意書だ。ここは基本的に、登録した名前と住所が間違っていないかだけを確認してもらえればOKだ。OKだったら下のチェックボックスにチェックを入れて次へ進もう。

Interpunk Direct Agreement

Please carefully read our consignment agreement below. After you have read it, check the box at the bottom of the screen and then click the *Continue* button.

Interpunk Direct Consignment Distribution Agreement

Between
Interpunk.com
23750 Pebble Run Place
Suite 100
Sterling, VA 20166-2179

And
Louie
0000-0 Tokyo
Tokyo
Tokyo-to, 9876543
Japan

This agreement is made as of November 6, 2009 between Louie (hereby refered to as "I") and Interpunk.

手順6 小切手の送付先の確認

次は小切手の送付先の確認だ。「Make checks payable to」の後の小窓に、小切手の受け取り人の名前と苗字を正確に入力しよう。その下には登録した名前と住所の所にチェックが入っていると思うが、この内容に間違いがなければ、このままで問題無いぞ。「Save Selections」を押して次に進もう。

Check Information

Whenever you request a check to be sent to you, we will make the check out to whoever you say and mail it wherever you want. Please tell us who and where below.

Make checks payable to: LOUIE

Choose the address where you want your check mailed to (If you need to update or add an address, click here.)
Louie
0000-0 Tokyo
Tokyo
Tokyo-to, 9876543
Japan
0123456789

Save Selections

手順7 管理画面

これで個人情報の登録は全て完了だ。今、「Items You Are Currently Selling」というページに来ていると思うが、そのページこそが管理画面（コントロールパネル）だ。上部に(You are not selling any items)と記載されているはずだが、これはまだ君が何も登録していないからだ。CDの登録は自分の手で行うぞ。これを行わない限り何も始まらないんだ。それでは商品登録に移ろう。

手順8 商品登録

まずは左側に設置されている「Sell A New Item」をクリックだ。以下、登録の際は特に大文字・小文字を意識して入力する事はないぞ。なぜなら、INTERPUNK方式に後で修正されるからだ。それでは入力欄を一通りチェックしたら、実際に入力してみよう。

バンド名、CDのタイトル、レーベル（略さないで入力、RECORDSまで書く）、規格番号、フォーマット、発売日（月/日/年の順で入力）までは、そのCDの情報だから君たちに任せるぞ。

その後の「Our Cost」はCDの卸価格のことだ。これが結構難しいから注意してくれ。まず記入は$単位である必要がある。例えば卸価格を6$とすると、その販売価格は8$～9$となる。一度そのCDの販売価格が決まってしまうと変更は出来ないので注意がいるぞ。（値段が決まるのは、君のCDがINTERPUNKに届いた時だ。）基本的には自分が一枚売れたらいくら欲しいかで決めるか、日本の定価と比べて決めるというのが良いぞ。さらに、送料がこちら持ちということも考え、CDの値段+送料という感じで卸価格を考えるのがベストだろう。卸価格が6$の場合は、8$～9$くらいの販売価格だが、7$では9＄～10$、8$では10$～11$、9$では、12$～13＄、10$では13$～14$、11$では14$～15＄、12＄では15$～16$といった感じだ。これは参考にして欲しい。このCostの欄は数字のみを入力すればOKだ。$マークは要らないぞ。

その下のInterpunk Localは、とりあえずチェックを入れておこう。次の「Item Description」には、バンドのバイオグラフィでは無く、その商品の説明を英語で書くんだ。日本のバンドであるという事と、何曲入りであるという事、あとメロコアバンドという事だけでも書いておく事をオススメするぞ。次の「Song Titles」は曲数だ。数字を入力しよう。そして「MP3」には、試聴にしたい曲番を入力するんだ。INTERPUNK側が一曲だけ試聴を作ってくれるぞ。全て入力したら次のページに進もう。

Sell A New Item

Please do not continue if you have not read our Acceptance Policy!
Before you can send us an item to sell, we need you to tell us about the item.
After completing the form below, click continue to go to the next step.

Choose Band Name	◀バンド名を選ぶ
OR Enter Band Name	↑にない場合はこちらに入力 (For compilations enter V
Title	CDタイトル (Please Use Ti Case)
Record Label	レーベル (Do not abbreviate or include "Rec
Release Number	規格番号 (Just the number)
Format	CD
Release Date	発売日 (MM/DD/YYYY)
Our Cost $	卸価格 (see bottom of page for suggestions)
Interpunk Local	◀とりあえずチェック
Item Description Use this space to describe this item. Do not use or include a band bio! (1,000 letters max)	CDの説明を英文で入力
Song Titles	◀曲数
MP3	MP3 ◀試聴にしたい曲番を入力

次のページでは曲名を入力するんだ。これも自分でやらないとダメだ。全て入力して完了を押すと仮登録完了だ。この登録はあくまで仮であって、実際のサイトへの登録は君がCDを実際にINTERPUNKに送り届けた時に初めてされるぞ。では、次に送り方の説明だ。

手順9 オーダーについて

登録が完了した後のページにリンクが貼ってあると思うが、これがオーダー書へのリンクだ。このオーダー書は登録完了後のページにあるリンク以外にも常に管理画面にある「Print shipping sheet」という所から確認できるぞ。さらに、管理画面上では「Qty」の所にINTERPUNKからのオーダー数が示されていたり、CDが届くまでは卸価格などを含め色々な変更ができるのも覚えておこう。CDが届いてからは変更ができなくなるので注意してくれ。では登録完了後のページにあるリンクをクリックするか、管理画面にある「Print shipping sheet」をクリックしてみよう。INTEPRUNKからのオーダー書のページに飛んだだろ？そのことを確認したら、このページをプリントアウトしよう。するとなんと、そのプリントアウトした紙の上部が「納品書」に、下部が「送り状」に早変わりするんだ。これを切り離して、上部の「納品書」とCDを一緒に箱に詰め、下部の「送り状」を箱に貼付けてINTERPUNKへ送るだけ。簡単だろ？最初のオーダーは4枚になってないかい？これは3枚が商品、1枚が試聴・画像用としてサンプルになるんだ。だから最初は4枚だけを送るんだよ。そのCDがINTERPUNKに到着したら、いよいよ販売開始だ。INTERPUNKにCDが届いたことは、登録したメールアドレスにメールが来るぞ。

手順10 CDの送り方

さぁ、これで後は君が実際にCDを送るだけだ。送り方はもちろん何でもOKだぞ。僕がオススメするのは郵便だ。枚数が少ない時は、Small Packetを利用しよう。（2kg以下のみ利用可能。CDは1枚が100gくらいなので、18枚～19枚が限界。）この場合、最大数送っても3千円くらいで送れるぞ。大量に送ることになった場合は、定形外郵便、もしくはあまり値段も変わらずに最速で着く「EMS」がオススメだ。30枚で5、6千円と思ってくれ。他にも自分に合った送り方を模索するのも良いかもしれない。管理画面上には「Due Before」という、送り期限が表示されているが、それは基本無視しても良い。確かに期限を過ぎると催促のメールが来るのだが、それも無視だ。日本人がそんなに早く送れるわけが無いぞ。この期限はアメリカ人向けとして考えて良い。登録したCDが即削除されるなんて事はないから、安心してくれ。

手順11 お金の受け取り方

次に、お金の受け取り方の説明をしよう。「Interpunk Direct Accounting」というのが左側にあると思うけど、この下に表示されているのが君の売り上げのトータルだ。「Account Statement」という部分をクリックすると、月ごとの売り上げも確認できるぞ。その月にどのCDが何枚売れたか、そして、いつ売れたかまでチェックできるんだ。この記録は消える事が無いから過去のデータをいつでも確認できるぞ。そして、「Account Statement」の下にある「Request ACheck」という所が「小切手の請求」のページだ。このページは迂闊に触らない方が良いぞ。下の小窓に請求金額を入れて、Request Checkのボタンを押した途端に、小切手発行の手続きが済んでしまうんだ。だからボタンを押す前には、必ず名前と住所を確認を念入りにしよう。小切手は名前や住所が正確でないと使えないんだ。小切手から自分の口座への振込は、僕の場合は三井住友銀行でやってもらっているよ。だけど手数料が5千円から1万円くらいかかるので、受け取る金額がマイナスにならないように気をつけてくれ。100$くらいで小切手を請求するとUSドルのレートによってはマイナスになってしまうぞ。この振込は手続きをしてから1ヶ月半から2ヶ月くらいで終わるはずだ。

手順12 商品の追加

最後に、商品の追加についても説明しておこう。商品の追加は勝手にできないんだ。CDの在庫がラスト1枚になった時、管理画面の一番上にオーダーが出されるぞ。その時、また「Print shipping sheet」がリンクされているので、初回オーダー分の時と同じ様にオーダー書をプリントアウトして送るんだ。CDの残り枚数が1枚になっても数日オーダーされないこともあるが、とにかく追加オーダーをひたすら待つしかない。気長に待とう。

手順13 管理画面へのログイン

2度目にログインする時は、手順の「START SELLING」ではなく、その上に表示されている「LOG IN HERE」から入ろう。（すでにログインしている時は「MANAGE ACCOUNT」と表示されているぞ。）入るとログイン画面になるので、左側の小窓の方にアカウント（英語3文字と数字5文字）とパスワードを記入すれば管理画面へ入れるぞ。

以上、INTERPUNK委託販売の徹底攻略はいかがだったでしょうか？アカウントを手に入れてからは、オーダーが来る ⇒ 発送する ⇒ オーダーが来る ⇒ 発送するの繰り返しで、売り上げ金額がたまってきたら小切手の請求をする、という作業の繰り返しになります。特にレーベルに参加していなくても個人取引が可能なので、是非チャレンジしてみて下さい！今回の説明でも分からない方は、BELLS ON RECORDSまで気軽に問い合わせて下さい！別にINTERPUNKの手先でも何でも無いですが教えてあげますよ！（mail to：bellsonrecords@yahoo.co.jp） それでは、海外進出に向けて頑張って下さいね！

http://diskunion.net/punk/independent.html

<ディスクユニオン委託販売のポイント>
・販売期間は3ヶ月だ！（販売実績に応じて取扱い延長もあるぞ！）
・3ヶ月間の販売枚数の60%の金額が支払われるぞ！（例外もあるから注意！）

<取り扱いの方法>
サンプル盤（1）と、詳細メモ（2）を同封の上、郵送にて下記住所に申し込みだ！

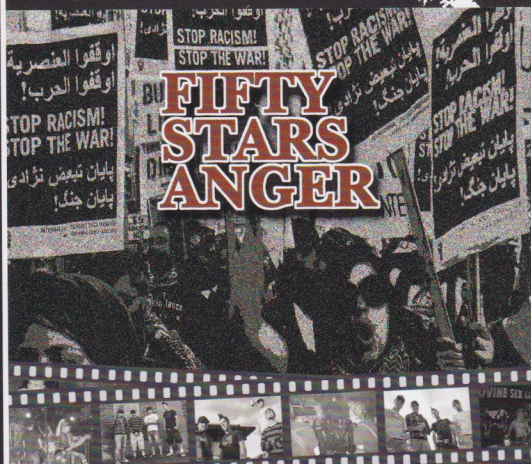
(1) 取扱い希望商品：サンプル盤（完成盤）として1部送付。

(2) 下記を記載した紙
○代表者氏名（ふりがな）
○郵便番号
○住所（ふりがな）
○電話番号（携帯可）
○E-mail アドレス（携帯アドレス不可）
○過去にディスクユニオンで、商品の取扱い（委託販売）をした事があるかを記入
※ある場合はディスクユニオンの担当者名／取扱をした商品名を記入。
○取扱希望商品の商品名　タイトル/アーティスト名　（読みがなも必ず記載）
○音楽ジャンルを記入（⇒ メロコアバンドなら「PUNK」でOK。）
○取扱希望商品の税込価格
○どこかの流通先ですでに流通をしている場合はその旨を記入。また、どこかのCDショップで既に販売をしている場合、若しくは販売予定の場合は、そのCDショップ名（都道府県含む）を記入。
○アーティストの活動履歴／プロフィール
○HPのURL (Myspace等でも可)
○その他（コメントなどあれば記載をしてください）

■委託品の郵送先

〒102-0075　東京都千代田区三番町28　秀和三番町ビル1F
株式会社ディスクユニオン営業部　委託新規取扱係　宛

※後は担当者からの連絡を待ってくれ！その際1～2週間の時間がかかる場合もあるぞ！

海外レーベル講座 ▶▶▶ NO REASON RECORDS (ITALY) since 2006

今回、紹介する「NO REASON RECORDS」は、2006年に設立されたイタリアのレーベル。その昔はNO REASON BOOKING AGENCYとして主にイタリアのバンド（Beer Bong,Question Marks, Red Car Burnsなど）のライブ・ブッキングをする集団だった。（現在でもNO REASON LIVEとして、ライブ・ブッキングからプロモーションまでをこなしている。）そんな彼等は、2006年5月にイタリアのINDIE ROCK／EMOバンドMINNIE'SのEP「Il pane e le rose」をリリースし、レーベルとしての活動を始める。MINNIE'SはMILES APARTなどを彷彿させるイタリアのインディーロックバンドであり、レーベル設立当初は高速メロディックに限らないジャンルとしては幅の広いリリースを目標としていたようだ。しかし、第5弾リリースのオーストリアのメロディックハードコアバンドRENTOKILLのリリースを境に、イタリアのバンドに限らないリリースを始め、サウンドも急激に高速メロディックハードコアへと傾倒するようになる。NO REASON RECORDSがリリースしたバンドは、RENTOKILL, ENEMY ALLIANCE, INDECISION ALARM, ANTILLECTUAL, ATLAS LOSING GRIP, ARGETTIL,THE LIVING DAYLIGHTS, THIS IS A STANDOFF, HIGH FIVE DRIVE, RED LIGHTS FLASHなどだ。言ってみれば、BELLS ON RECORDSとFASTLIFE RECORDSを足して2で割ったようなレーベルだが、的確に質の高いバンドをリリースしているように感じる。今回、彼等のディスコグラフィーを解析することで、今後注目すべきレーベルの一つにして欲しい。なお、NO REASON RECORDSのCDは彼等のホームページからpaypalを使って購入することが可能だ。

DISCOGRAPHY (2009年末まで)

NRR-016 RED LIGHTS FLASH / For your safety
ANTI-FLAGのレーベルA-F RECORDSからもリリース経験のあるオーストリアのポリティカル・ハードコアバンドの4thアルバム。RENTOKILLをよりポリティカルにしたサウンド。

NRR-015 ATLAS LOSING GRIP / Watching the horizon
BELLS ON RECORDSからリリースされたATLAS LOSING GRIPの最新EPのイタリア盤。この作品よりSATANIC SURFERSのボーカリスト"Rodrigo Alfaro"がボーカルで参加。

NRR-014 ANTILLECTUAL / Pull the plug
オランダの3人組・アグレッシブ・メロディックハードコアバンドの4曲入りアコースティック7"。2009年、アメリカのAFTER THE FALLとヨーロッパツアーを行った。

NRR-013 HIGH FIVE DRIVE / Fullblast
日本ではFASTLIFE RECORDSよりリリースされたカナダの高速メロディックハードコアバンドの3rdアルバム。2009年5月には、THE LIVING DAYLIGHTSとRENTOKILLとのヨーロッパツアーを行った。

NRR-012 THIS IS A STANDOFF / Be Disappointed
日本ではBULLIONよりリリースされた言わずと知れたカナダの高速メロディックハードコアバンドの2ndアルバム。前作を踏襲したストレートなメロコアサウンド。

NRR-011 RENTOKILL / The O.S.E. Limited 12"
オーストリアのポリティカル・メロディックハードコアバンドの4曲入りピクチャービニール。2009年一発目のリリース。

NRR-010 THE LIVING DAYLIGHTS / Ways to Escape
日本ではFASTLIFE RECORDSよりリリースされたイギリスの5人組エモーショナル・メロディックバンドの12曲入りアルバム。男臭いエモサウンド。ドイツのFOND OF LIFE RECORDSからもリリース。

NRR-009 ARGETTI / Flags of Karma
日本ではFASTLIFE RECORDSよりリリースされたイタリアのバンド。90年代のエモコアに触発されたサウンド。2005年にリリースされた1stアルバム「In my shoes」に続く2ndアルバム。ドイツのFOND OF LIFE RECORDSからもリリース。

NRR-008 ATLAS LOSING GRIP / Shut the world out
BELLS ON RECORDSからリリースされたスウェーデンのATLAS LOSING GRIPの1stアルバムのイタリア盤。まだロドリゴが参加する前の作品。日本盤よりは1曲少ない13曲を収録。

NRR-007 ANTILLECTUAL / Testimony
日本ではFASTLIFE RECORDSよりリリースされたオランダの3人組・アグレッシブ・メロディックハードコアバンドの2ndアルバム。PROPAGANDHIを彷彿させる難解なサウンドも一部に見られる。

NRR-006 ENEMY ALLIANCE:THE INDECISION ALARM / The new wind and the second wave
SATANIC SURFERSとVENEREAを母体としたENEMY ALLIANCEと、ADHESIVEを母体としたTHE INDECISION ALARMのスウェーデン・メロコア・スプリット。各バンドともに6曲ずつ収録。

NRR-005 RENTOKILL / Antichorus
日本ではIN-n-OUT RECORDSよりリリースされたオーストリアのポリティカル・メロディックハードコアバンドの2ndアルバム。90年代D.I.Yメロディックサウンドを継承。1stアルバムではRANCIDのカバーも収録。

NRR-004 GARRETTI / Prima che si spenga la luce
イタリア、ヴェニスの母国語エモーショナル5人組バンドの10曲入りアルバム。BOY SETS FIREやSEED'N'FEEDを彷彿させる男臭いナンバーを収録。

NRR-003 THE PROTO K DISTILLERY / Tetrachord for water troubles
イタリア独特のエモーショナルなサウンドを聴かせるメロディックパンクバンドの9曲入りアルバム。Saves the dayやJimmy eat worldを彷彿させるミディアムなサウンド。

NRR-002 VA / Six Strings Revolution Vol.1
25バンド収録のアコースティックコンピレーション。日本でも有名なSunEatsHours, Vanilla Sky, 9MM, Fonzie, 7 yearsなどを収録。

NRR-001 MINNIE'S / Il pane e le rose
Happy Noiseとのスプリットが素晴らしいイタリアのインディーロックバンドの5曲入りEP。過去作品のセルフカバーを収録。ドイツのAntStreet Recordsとの共同リリース。

HP ▶ http://www.noreasonrecords.com　MYSPACE ▶ http://www.myspace.com/noreasonrecords

DUMPRILONGER

ーニューアルバムの制作をしていると聞いたのですが、そのニューアルバムはどのようなテーマやコンセプトになる予定ですか？また収録予定の曲数など分かっていたら教えて下さい。

まだ制作段階なんで何とも言えませんが、DUMPRILONGERの曲はそのニューアルバムに限らずに基本的に哲学や自分たちの人生を物語にしたような曲が多いんで、一言で言うなら「人生」がテーマですかね。曲数に関してはまだ未定です。とりあえず10曲以上は入ります。

ー前作のEP「JUDGEMENT DAY-S：AS LONG AS THERE IS A LIFETIME」は自主レーベル「TRANSONIC MUSIC GENE LABORATORY」からリリースされてますが、ニューアルバムはどのような形でリリースされますか？またいつ頃になりそうですか？

サポートして頂ける所があれば、そこからリリースすることも考えてますが、自分のレーベルからリリースする可能性も捨てていないです。2010年夏ごろまでにはリリースはしたいですね。

ー前作EPからニューアルバムを制作するまでにバンド内に変化はありましたか？

メンバー同士の話し合いは増えましたね。ウチは今まで話し合いが皆無だったんで。曲に関しては全部自分が書いてるんで逆によくわからないですが、前作のリリースから今までに色々「刺激」があったんで、それが今までのDUMPRILONGERにプラスされた感じですかね。

ー2009年夏にTHIS IS A STANDOFF(ex.BELVEDERE)とライブをしたようですね。(僕はSKUMDUMの来日に同行していたので見れなくて残念でしたが…。）その時の感想を教えて下さい。

BELVEDEREは最も影響を受けたバンドの１つなので、メンバーと話した時は少し緊張しましたが、自分達のライブは普段通りでした。THIS IS A STANDOFFはメンバーみんながいい感じの人達でしたし、個人的に好きな曲も結構あるんで楽しい共演でしたね。欲を言うとBELVEDEREとも共演したかったってのが本音です。

ーではBELLS ON RECORDSのバンドの中でのベスト3を教えて下さい。

Dr.HOURAI, FORUS, ACTIONMENの３バンドですかね。まぁ、順位と言うよりかは共演してみたい３バンドです。んー…、STRAIGHTEN THINGS OUTも悩みますね。

ーありがとうございました。では、最後にメッセージをお願いします。

いつもDUMPRILONGERをサポートしてくれている皆さん、本当にありがとうございます！また、この記事をきっかけにDUMPRILONGERを知ってもらえたら嬉しい限りです！これからもサポートよろしくお願いします！

(Interview : Keita -DUMPRILONGER-)

DUMPRILONGER
Judgement Day-s : As Long As Longas There Is A Lifetime...

横浜～横須賀を中心に活動する高速メロディックハードコアバンド"DUMPRILONGER"(ダンプリロンガー)の5曲入り1stミニアルバム。HI-STANDARD～NO USE FOR A NAME～BELVEDERE好きにまで通用する幅広いアレンジと絶妙なメロディーセンス、そして時に見せる斬新なコード進行はジャパニーズ高速メロディック界に新たな風を吹き込ませる逸材。自身のレーベル「TRANSONIC MUSIC GENE LABORATORY」からのリリース。

MYSPACE▶ http://www.myspace.com/dumprilonger

XRADE WASTE OF TIME

this is our blood 曲目解説

宇都宮出身の2バンド「XRADE」と「WASTE OF TIME」によるスプリットアルバム「THIS IS OUR BLOOD」が2009年11月25日にBELLS ON RECORDSよりリリースされました。アーティストがどんな気持ちで曲を作ったなどが紹介されることが少ないので、今回このファンジンでは各バンドに「THIS IS OUR BLOOD」に収録された全6曲分の曲解説をしてもらいました。意外な事実も判明！?

XRADE

VICTIM：この曲は9.11の犠牲者とその家族に関して歌っています。僕らのようなバンドが、こういったことをテーマに曲を書くのは少しおこがましいような気もしますが、あの凄惨な事件を忘れない為にも、僕らの取れるひとつの手段として曲にしようと思いました。曲調としては、感情を素直にぶつけられるようスピーディかつストロングな感じに作りました。また、みんなで一緒に歌えるようシンガロングパートも多く取り入れています。メンバーそれぞれすごく思い入れの強い曲なので、ライブで一緒に歌っていただければ幸いです。

COMEBACK TO HOME：「たまには明るい曲もやりたいよね」とメンバーで話して作った曲です。USELESS I.Dの「Too Bad You Don't Get It」みたいに、短いのにインパクトのある曲にしたかったんですが、なかなかそうはいきませんでした(笑)。それでもメンバーはみんな気に入っていて、ライブでも毎回もやっています。XRADEで一番短くて、一番ポップな感じの貴重な一曲です。今後こういう曲を作れるか分からないので、このスプリットで聴いていただけると嬉しいです。

THE WAY I SHOULD GO：この曲はBa/VoのSLICKとGtのCNTが以前やっていた「RELIC」というバンドの曲のカバーです。みんなこの曲が好きだったので、「ぜひカバーしたい」ということでやらせていただきました。曲調は暗い感じですが、自分を信じて自分の道を行きましょう、みたいな意外とポジティブなことを歌ってます。メロディーが覚えやすくキャッチーな感じなのでサラッと聴けてしまうと思うんですが、他の曲よりいちいちギターが動くので、その辺を意識して聴いていただければなと思います。

WASTE OF TIME

THE PIREOD OF WAR：この曲は4th demoに入っているintroを元に作りました。歌詞は、題名を見れば分かる通り「戦争」をテーマに書きました。「戦争は駄目だ！」なんて高尚な事を言っている訳ではなく、戦争によって戦地に出向く男と残された家族の気持ちをイメージして書かせてもらいました。自分達の伝えたい事を際立たせる為、Togashiもメインで歌っています。

I STILL KEPT SAYING SO LONG：この曲はStrung outを意識して作った曲です(笑)。歌詞は「何か明るい感じだな…じゃあ夏だろう！」なんて安易なテーマ付けから、夏の思い出をイメージして書いた歌詞です。それぞれの楽しい、切ない夏を思い出して聴いてくれればと思っています。

NO COUNTRY IN YOUR MIND：ただ速いだけのバンドだと思われたくないと思い作ってみました。でも、頭のメロからテンポを落としたりしたくらいですかね…。歌詞は映画の「no country」を観て出てきたイメージを書いた歌詞です。男が希望を求めて歩いていく中で自分の大切なものをいつの間にか無くしていく、そんな歌詞です。ちなみに歌詞書くのに苦労しました。

www.myspace.com/xrade　www.myspace.com/wasteoftimejp

XRADE : WASTE OF TIME / This Is Our Blood

宇都宮出身の2バンド"XRADE"と"WASTE OF TIME"によるスプリット・ミニアルバム。BELLS ON RECORDSにより流通された各バンドのデモCD-Rも好評を受け、満を持して正式リリースされた。両バンドともに洋楽志向であり、そのサウンドは海外のバンドからも支持されている。切れのある高速ナンバーに哀愁を含んだ泣きメロ満載のボーカルが始終絡み付く。デモ時代を凌駕したマグナム・サウンドは必聴。各バンド3曲ずつ収録。

NOT SO YOUNG

One Of The Trigger (BOR535-2)

名古屋出身のメロディックハードコアバンド"NOT SO YOUNG"の1stミニアルバム。3枚のデモをリリース後にリリースされたこの作品はデモ時代の荒々しさも残したつつも、完成されたNOT SO YOUNG節というものをしっかりと形にしている。トリプルボーカルスタイルによる縦横無尽なライブパフォーマンスや、突き抜けるようにキャッチーなメロディーを武器に名古屋メロディックハードコアを代表するバンドへと成長を続ける。

ー「ONE OF THE TRIGGER」のテーマ・コンセプトなどあれば教えて下さい。

「ONE OF THE TRIGGER」というのを日本語にすると、「引き金の一つ」⇒「一つのきっかけ」みたいな意味になるんですよね。僕らはシャウトも結構入れてますけど、サビのメロディはわかりやすくキャッチーにしようと意識してるので、わかりやすいメロディックパンクと、プログレッシブなメロディックハードコアの中間だと思うんです。だから僕らが、わかりやすいメロディックパンクしか聴かない人や知らない人に対して、もっと色んなタイプのメロディックパンクやメロディックハードコアを聴くきっかけになれれば…というのが最初の僕らの意図でした。ですが、そこに限定するのではなく、例えばこのミニアルバムを好きになってくれた人同士が知り合いになって交友が始まったりとか、自分もバンドを始めたりとか、何でもいいので何かのきっかけの一つになれればいいなと今では考えています。

ーCDを出してからの周囲の反応は？

いいですよ。知り合いが増えましたね。やはり全国流通しているので、僕らの知らない土地の人とかからも連絡をいただいたりしています。そういうのはすごいうれしいです。あと、友達や家族からの見る目が少し変わった気がします。頑張ってんだ、遊んでただけじゃないんだね、と。笑

ー次のアルバムはいつ頃になりそうですか？

「ONE OF THE TRIGGER」を2009年の夏にリリースしたので、その余韻が残ってるうちにまた次をリリースしたく、翌年の春くらいにはリリースしたかったのですが、うちのメンバーが皆何かと忙しくて、もうしばらくあとになりそうですね。できたら2010年の秋～冬くらいにはリリースしたいです。

ー「ONE OF THE TRIGGER」と比べ、次回作はどのような作品にしたいですか？

次はフルアルバムを作ろうと思っています。「ONE OF THE TRIGGER」はミニアルバムだったので、僕らの自信のある哀愁高速系の楽曲ばかりを収録しました。次のフルアルバムはたくさん曲を入れれるので、様々なタイプの曲を入れようかなと思っています。そして全曲ともサビのメロディは意識しようと思っています。ですが、僕らはあくまで「高速系メロディックハードコアバンド」として活動していくつもりなのでスピード感は譲れないですね。

ー名古屋のメロディックシーンの現状について教えて下さい。

名古屋のメロディックシーンは盛り上がりつつあると思いますよ。僕らの知り合いのメロディックパンクだとPipeCut WeddingやBACK LIFT、04 Limited Sazabysなどが頑張ってますよ。他にFirst RetrieveやPASS THE JOEとかがマイペースですけど独自の路線で頑張ってますね。僕らもこれからは自主企画イベントなどを積極的に行って、名古屋をもっと盛り上げていきたいです。

ーインタビューありがとうございました。では最後にリスナーへメッセージをお願いします。

僕らもマイペースではありますが、いい曲をたくさん作って、ライブをして、もっと日本のメロディックが盛り上がる、まさにその一つのきっかけになれるように頑張りますので、今後ともよろしくお願いします！フルアルバムも必ずヤバイものを作りますので楽しみにしといて下さい！

(Interview : Shinnosuke -NOT SO YOUNG-)

MYSPACE▶ www.myspace.com/notsoyoung04

STONE LEEK

ーアルバムが近日完成するとのことですが、いつ頃になりそうですか？また、そのアルバムのコンセプトやテーマを教えて下さい。

初のアルバムということで、今まで七年間やってきたSTONE LEEKという音楽の集大成にしたいなという思いで作りました。最初にしてベストアルバムみたいな感じです。テーマは「悲しみ」「怒り」「孤独」です。発売は2010年の4月を予定しています。

ー2009年秋頃に単独ツアーを行っていたようですが、そこで学んだことはありましたか？

14日連続でライブをすると誰かが体調をくずくということを学びました（笑）。というのは冗談で、残りの二日をキャンセルしてしまったこと以外はこれから活動していく上で自信になると思います。ライブの重要性を感じました。

ーどのようなバンドを最終的に目指して活動していきますか？

日本だけに留まらず世界中のPUNKERに認知されるバンドになりたいですね。STONE LEEKを聴いて音楽の価値観が変わったって言われるくらいの。

ー 京都のメロコアシーンの現状について教えて下さい。

同年代のバンドについては、他の地域と比べると良いバンドがたくさんいると思います。SCREAM, LABRET, SOMETHING RIOTとかね。その下のバンドがいないのが京都の現状。全国的にバンド数自体が減ってきて、京都も意気のいい若手がなかなか出てこないですね。

ーでは最後にリスナーに向けて一言お願いします。

薄っぺらい音楽が溢れかえってる今の日本のPUNKシーンで、数少ない本物のバンドを探して聴いて下さい。

(Interview : ARAKI -STONE LEEK-)

MYSPACE▶ www.myspace.com/stoneleek

BELLS ON DISTRIBUTION

BELLS ON RECORDSの日本人アーティストの登竜門状態となっているBELLS ON DISTRIBUTION（ディストリビューション）は、ディスクユニオン限定でBELLS ON RECORDSが行っている日本人アーティストのデモCD-R流通です。ワールドワイド・レーベルを名乗る以上、日本人アーティストの存在は欠かせませんし、流通に関わったバンドの成長を見守ることや、日本のシーンの盛り上げに貢献することは、レーベルの責務であると感じています。その使命感と言っては大げさですが、これからも続けて行きたい作業です。CD-Rは安価なため、気軽に購入も可能ですので興味を持たれた方はディスクユニオンで購入してみて下さい。

◆MISLED BALDS / LAST DEMO / 105円
⇒ 廃盤デモを再発し、EP収録の「MOVE IT ON NATION」別テイクも追加収録。
◆MISLED BALDS : MISS BIG MOUTH / DON'T PRETEND IT'S OVER (SPLIT) / 105円
⇒ MISLED BALDSは廃盤デモから1曲。MBMはACTIONMEN好き必聴ナンバーを収録。
◆NOT SO YOUNG / DEMO COMPILATION + 1 / 105円
⇒ 過去にリリースされた3枚の廃盤デモから厳選した5曲と未発表テイク1曲を収録。
◆STONE LEEK / GREED OF BEING / 200円
⇒ 7枚目のデモCD-Rで現在のラインナップでの初音源。
◆WASTE OF TIME / 4TH DEMO / 100円
⇒ 4thデモCD-R。SPLIT"THIS IS OUR BLOOD"に匹敵する完成度。
◆XRADE / DEMO 2008 / 100円
⇒ デモにしておくには勿体ない完成度の高さを誇るデモCD-R。
◆KiLL KiLLS / 1ST DEMO / 525円 ※ラストストック
⇒ 高速メロディックだけに留まらず、ロックミクスチャーなナンバーまで収録。
◆HALFWAY THERE / 1ST DEMO / 100円
⇒ 日本詞を使った洋楽的メロディックアレンジが斬新。歌詞にも注目。

「我こそは！」という自信のあるメロコアバンドはBELLS ON RECORDSまで遠慮なくコンタクトしてくれ！もちろん売り物になるわけだから音源審査はさせてもらうけど、その方向性がBELLS ON RECORDSと合致したら一緒にシーンを作りあげていこう！連絡先はbellsonrecords@yahoo.co.jpまで！挑戦者を待つ！

東のBETTER OFF TODAY, 西のSECOND SOLUTION。東西で高速メロディック系DJイベントとして場を盛り上げている2つのDJイベントが今日ここで熱いDJバトルを繰り広げる！…がこれは紙の上での話。そう、「DJエアバトル」の開催です！東西DJイベントのDJでもありメイン・オーガナイザーでもあるDJジャンボ（BETTER OFF TODAY）とDJ戦力外のエース（SECOND SOLUTION）が互いに厳選した曲をぶつけ合います！ここで必要なのは、あなた自身の曲に対する知識のみ！曲が頭の中に鳴るか鳴らぬかはあなた次第！もちろん、この曲順でオリジナルMIX CDを作って楽しむも良し。ただ眺めて頭の中で鳴らすも良しです。楽しみ方は無限大！

BETTER OFF TODAY		SECOND SOLUTION
Intro Fallage (AFTER THE FALL)	1	Parasite (SKUMDUM)
5 To 9 (A WILHELM SCREAM)	2	Castor Troy (BEDTIME FOR CHARLIE)
Testament Lines (MISLED BALDS)	3	Don't Call This Democracy (JET MARKET)
Mate Ka Moris Ukun Rasik An (PROPAGANDHI)	4	Western Scale (STRIKE ANYWHERE)
Testimony (ANTILLECTUAL)	5	War Is Business (THE CASUALTIES)
I Only Go To School For The Handrails (FORUS)	6	Up To No Good (RANCID)
Ghosts / Robots(Robots Win) (LUNGS)	7	No Stupid Chances (THE REAL DEAL)
Ram Das (ACTIONMEN)	8	There's A Problem (THE FLATLINERS)
Ample Bright (HIT THE SWITCH)	9	I Want To Conquer The World (BAD RELIGION)
Back To Square One (PLAY ATTENCHON)	10	My Orphan Year (NOFX)

DJジャンボ

僕がDJをやらせてもらう時はなんとなくテーマを持ってやっているんですが、今回考えたセットリストのテーマは、『アグレッシブ・テクニカル』です。最近の流行りではありますが、ルーツは結構深い部分もありますし、影響を受けたバンドの背景なんかもセットリストの中で出したいなと思い、今回の選曲をしました。

まず1曲目のAfter The Fallですが、イントロが入ると皆さん何か期待しちゃいませんか？イントロからの抑揚を伝えたかったのでこのスタートにしました。2曲目はご存じAWSですが、アグレッシブ・テクニカルと言えばこのバンドは外せないです。各パートが全てテクニカルで、男臭いVoにテンションが上がってきます。3曲目からはPropagandhiの影響を受けているバンドに繋げました。Misled Baldsのこの曲はテーマにぴったりだと思いますし、Propagandhiへの繋ぎにどうしても使いたかった曲です。4，5曲目については静と動がとても分かりやすく出ている曲で、曲の起伏でフロアのテンションを上げようと思い選曲しました。6曲目のForusと8曲目のActionmen、10曲目のPlay Attenchonは先日発売された4way Splitからセレクトです。どのバンドもテクニカルなんですが、それぞれの個性が出た曲だと思います。7曲目と9曲目のLungsとHit The Switchは、やはりPropagandhiライクな曲調ですが、Voが特徴的かつ最近のバンドの中でも特に押したいバンドです。

と、言った感じで解説していきましたが、皆さんいかがでしたでしょうか？ちょっとマニアック過ぎましたかね…こんな感じでイベントでも選曲していますので、DJイベントに馴染みのない人も自分なりの盛り上がり方を見つけに来て欲しいです。

DJ戦力外のエース

今回は曲順を悩みましたが、テーマはざっくりと『2009年』と決めて、自分達がよく聴いたりライヴで印象に残ったバンドを挙げてそこから繋げていきました。

1曲目～2曲目はシンプル&Fastな曲を。Skumdumはサビでの Ohh,ohhhなどがわかりやすくテンションも上がる1曲。Bedtime For Charlieは印象が違いますが、聴かせる部分もあり、高速パートではカッ飛ばす爽快感が印象的。次は同イタリアのJet Market。3～5曲目はハードコア色の強いバンドを！Strike Anywhereも高速パートでのサークルピットや拳を突き上げてのシンガロング必至のアグレッジヴなナンバー。The Casualtiesはテーマが重複していますが、5～6曲目はストリートパンク色の強いバンドを。ですがRancidは思い切ってスカの曲を選びました！7～8曲目はスカ色のあるバンドを。The Real Dealはポップ→ファスト→レゲエ→スカと曲調が変わり、The Flatlinersはサークルにスカダンスと実に忙しい曲ですが、どちらもテンション上がる曲を。最後2曲(3曲)はPUNKSPRINGに出演したバンドを。Bad Religionはサビで曲名を叫べるわかり易さもありこの曲を。NOFXは最新作から。曲の最初と最後はスローですが、歌が始まる前のドラムから高速でスッ飛ばす痛快な1曲。

ファスト&アグレッジヴな選曲を中心に選曲をしましたが、Rancidや他のバンドにもスカのテイストを持った曲も多く入れました！似た曲調が続くよりも、お客さんを前にDJをするならば、一緒にテンションを上げれるというのは常に考えていたい部分です！

SECOND SOLUTIONではメロディックパンクを主体に、ストリートパンクやアイリッシュパンクのバンドの曲も選曲しています！この文章でどんなイベントなのか想像して頂ければと思います！

CD REVIEW

STRIKE ANYWHERE
Iron Front

今年で結成10周年の節目を迎え、Fat Wreck ChordsからBridge Nine Recordsへ移籍したStrike Anywhereの新作です。Fatの時もいいと思いますが、やはり彼らはハードコア畑の方が似合います！B9への移籍と聞いた時には期待せずにはいられませんでした。曲を聴けば期待通りの、これぞメロディックハードコアと言うポリティカルかつエモーショナルな展開とシンガロングパートが満載で非常に熱くなります。彼らの良さはなんと言ってもライブだと思うんですが、ライブ映えしそうな曲が満載です。特に4～5曲目は溜まった怒りを全て吐き出すような展開に、こちらのテンションもブチ上がります。最近のリリースの中でもトップクラスの作品だと思いますので、まだ聴いていないという人は必聴です！（ジャンボ）

STRUNG OUT
Agents Of The Underground

09年で結成20周年を迎えたFat Wreck Chordsの看板バンド、Strung outの最新アルバム。彼らと言えば、高速ナンバーやメタリックでテクニカルなギタープレイなど！今作では超高速ナンバーは1曲目というのが印象で、全体的にはスピード感はやや抑えめな重厚でテクニカルな作風のような印象を受けます。が、じっくりと聴いてみると1曲ごとに曲の展開や演奏の表情が違うのがよくわかります。Jasonのヴォーカルも曲によって様々な表情を持っているのは流石！サッと聴くと重厚なナンバーが耳に残りますが、3曲目の途中からや6曲目やラストの11曲目のような、明るくやや柔らかな印象を受ける曲を逆に意識して聴いてみると更にアルバムの多彩さが感じられるように思います。凄腕で技術的なバンドであっても、難解にならずにスッと聴ける曲に仕上がっているのが、またこのバンドの凄さ！（戦力外のエース）

LIPONA
Pigeonholed + Atlas
(MILESTONE SOUNDS)

USフロリダ出身の高速メロディックハードコアバンドLIPONA（リポナ）の現在までのコンプリート・ディスコグラフィー。叙情的なアレンジも多数あるものの基本高速メロディックハードコアを貫いている。1stアルバムのCD-R「ATLAS」（全曲収録）が有名なので、このバンドのことを知っている方も多いと思う。TANG PANG RECORDSからリリースされたWHALEFACEや、カナダのTHE FULLBLAST辺りを好きな人に大推薦のスペーシーサウンド。日本独自盤。

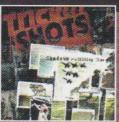
WISEHEIMER
Industrial Retribution
(SELF RELEASE)

オーストラリア出身の高速メロディックハードコアバンドWISEHEIMERの2ndアルバム。1stアルバムはデジタル配信を残し、現在廃盤。NEAR MISS, HEY MIKE, CRAIG'S BROTHERの様なTAKE OVER RECORDS系アーティストを彷彿させる超哀愁メロディーを持ち、BAD RELIGION, PENNYWISE的マイナーコードで高速爆走中。BELLS ON RECORDS的に言わせて頂ければNON SUFFICIENT FUNDS的な展開＆メロディー。

REHASHER
High Speed Access To My Brain
(SELF RELEASE)

LESS THAN JAKEのロジャーがボーカルを務める高速哀愁メロディックハードコアバンドREHASHERの2ndアルバム。1stアルバム「OFF KEYS MELODIES」はINYAFACEの前身となったレーベル「AMBIENCE RECORDS」からリリースされている。アグレッシブかつ爽快なメロディーで疾走感ある高速メロディックナンバーの連続。TANG PANG RECORDSのHEARTSOUNDSと並び、「これぞアメリカの高速メロディック！」と言わんばかりの王道サウンド。LESS THAN JAKEという肩書き抜きにしても聴くべき作品。

LOW VALUE
Recharge
(HIGH SPEED FLOWER RECORDS)

爽やかさと哀愁を同時に備えたスロベニアという辺境の地より生まれた激良質高速メロコアバンドLOW VALUEの2ndフルアルバム。1stアルバム「LANGUAGE OF STOLEN MUSIC」はINYAFACEからリリースされスマッシュヒットを記録。当時メロコアキッズ界隈で話題になったバンドである。相変わらずの安定した高速メロディックの王道サウンドを聴かせてくれるのはもちろん、前作を凌駕したテクニックにも耳を傾けて欲しい。

TRICK SHOTS
Shadows Of A Killing Time
(FULL THROTTLE RECORDS)

BELLS ON RECORDSからミニアルバム「DO SOMETHING」をリリースしたロシア出身のメロディックパンクバンドTRICK SHOTSの1stフルアルバム。THIS IS A STANDOFF, BEERBONG, ACTIONMENなどでお馴染みのイタリアのSTUDIO73でのマスタリングで音質もヨーロッパ気質に変わった。ミニアルバムよりエモーショナルなミドルテンポの曲が増え、若干落ち着いた印象も受けるが、キャッチーなメロディーと切れのあるアレンジで走り続けている。

25TH COMING FIRE
Reduced
(RUMBLE RECORDS)

バチカン市国出身のメロコアバンドというかなり珍しい肩書きを持つ"25TH COMING FIRE"。レーベルはスペインの名門レーベルRUMBLE RECORDS。ROUSEやSUGUSなどを彷彿させるファスト・スノッティー・メロディックサウンド。アグレッシブに一直線に突き進む様はメロディックハードコアの初期衝動。

X-STATE RIDE : WAITING FOR BETTER DAYS
Split CD
(INDELIRIUM RECORDS)

イタリアの重戦車的メタリックメロコアバンド2バンドによるスプリットアルバム。X-STATE RIDEは、2009年9月にFAST CIRCLE RECORDSよりベスト盤で日本デビューしたメロコアバンドで、エモーショナルながらJET MARKETなどを彷彿させる高速＆メタルなテクニックを持ち合わせたバンド。一方、W4BDはメーターの振り切れた超押せ押せのOLD SCHOOLタイプのメタリックメロコアバンド。ブルータルな一面も見せる。もちろん高速メロコアファンを唸らせるメロディーも有り。各バンドとも5曲ずつ収録。

THE IDORU
Face The Light
(SELF RELEASE)

ハンガリー出身のメロディックハードコアバンド THE IDORUの3rdアルバム。THE IDORUと言えば「元NEWBORNの～」と引き合いに出されているがもうこうこれは完全にTHE IDORU節が完成したかなり独特で癖のあるメロディー。その中毒性はどのバンドにも属さないため、どのファンにオススメというのがなかなか言いにくいバンドである。ミニアルバム「HOPELESS ILLUSIONS」ではとてつもないプログレッシブさを演じたが前作「MONOLOGUE」～「FACE THE LIGHT」へとテンポを落としメロディーへ比重を大きくしたアレンジが目立つ。ちなみにTHE IDORUのボーカルANDRAS BODECSはBELLS ON RECORDSからリリースしているSKUMDUM「DEMONS FROM THE PAST」や「WHAT WE DID BEST」のアートワークデザインを担当している。

AFTER THE FALL
Fort Orange
(RAISE YOUR FIST RECORDS)

USニューヨークのアグレッシブ高速メロディックハードコアバンドAFTER THE FALLの2ndフルアルバム。ミックスとマスタリングは前作同様「BLASTING ROOM」で行われクオリティーも素晴らしいものに仕上がっている。PROPAGANDHIに通ずるオールドスクールよりなメロディーとシャウト＆ハイスピードなアレンジが魅力。メロディーセンスはTHE SWELLERS, HEARTSOUNDSに匹敵するアメリカナイズされた素晴らしい出来映え。アメリカのメロコアで新しいものを探している人は要チェック。

LUNGS
Olitary, Poor, Nasty, Brutish, Short
(POISON CITY RECORDS)

オーストラリア出身のプログレッシブ・高速メロディックハードコアバンドLUNGSの5曲入り2ndミニアルバム。この一つ前の作品となる1stアルバム「AN ANATOMICAL GUIDE」はFASTLIFE RECORDSよりリリースされている。この作品はとにかくぶっ飛んだテクニックとテンションが売りで、RANDYの「THERE'S NO WAY WE'RE GONNA FIT IN」の如くドタバタで突き進んでいる。1曲1曲を聴くより全体を通して聴いてもらうと曲の繋がりなどを意識して作られていることも分かる。まるで一曲のデカい曲を聴いているようだ…。

VA
Wrecktrospective
(FAT WRECK CHORDS)

老舗メロコアレーベルFAT WRECK CHORDSによる3枚組ヒストリーCD。メロコアの歴史が詰まっていると言っても過言ではない作品。DISC1はFATTEST HITSと題されたFATのヒットバンドによるヒットソングの数々を収録。そして、DISC2にはデモと題された28曲の未発表曲を収録。DISC3は FAT CLUBと題され、FAT CLUB限定の7"シリーズを収録。ここではMXPXやVANDALSなども参加して豪華な内容となっている。

THE DOWN AND OUTS
Cacophony
(TANG PANG RECORDS)

2006年に結成のUSロードアイランド出身の高速メロコアバンドの1stアルバム。前作EP「THE GREATEST HITS」はCD-Rの完全自主制作音源ながら一部メロコアマニアから絶賛を受けた。今作は彼等の世界デビュー作であり、前作を踏襲した爽快なメロディーと哀愁コードを伴った絶妙な高速アレンジが満載の作品となっている。荒削りながらもメタリックなリフが多くみられ完成度は高い。14曲入り。

メロコアレーベル総復習！FASTLIFE RECORDS編

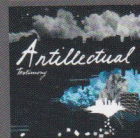
このコーナーでは国内メロコアレーベルにスポットライトを当てます。今回まとめて紹介するレーベルはFASTLIFE RECORDSです。RADTONE MUSIC時代にHANDHELD, ONE LIGHT OUT, COUNTERPUNCH, THE SWELLERS, A WILHELM SCREAM, MUCH THE SAME, LOST IN LINEなど質の高い高速メロコアバンドを世に送り出した黒岡氏が独立して始めたレーベルで、現在は関西に拠点を置いて活動されています。RADTONE MUSIC時代に引け劣らないFASTで極上のメロディー満載のメロコアバンドを数々リリースしており、僕自身もそのリリースが毎回楽しみでならないレーベルです。まだ未聴のバンドがあればこのレビューを参考に聴いてみて下さい。

HIGH FIVE DRIVE / Fullblast / FAST012

FAST CIRCLE RECORDSから2枚の国内盤（1st、2ndアルバム）をリリースし、日本国内での知名度も飛躍的に上がったカナダ出身の高速メロディックハードコアバンドHIGH FIVE DRIVEの3rdフルアルバム。高速ナンバーからミディアムナンバーまで幅広く収録。リリースごとにクオリティもアップしており、カナダの高速メロディック系のCDの中では最高峰にあると言っても過言ではない。ドイツのFON-DOF LIFE RECORDS、イタリアのNO REASON RECORDS、スイスのBAD MOOD RECORDSからもリリースされ世界デビューを果たした。

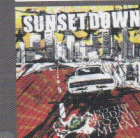
HALF HEARTED HERO / Defining. Refining. / FAST011

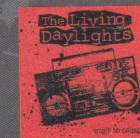
USマサチューセッツ出身のHALF HEARTED HEROの1stアルバム。RADTONE MUSIC直系のアメリカン・高速メロディック王道サウンド。2005年に結成し、2007年に1st EP「HOME」を制作。パワフルかつPOPなサウンドで注目を受ける。SET YOUR GOALS,THE SWELLERS,HEARTSOUNDS, SLICKSHOES, YELLS FIREなどのファンはチェックすべきクオリティ。

ANTILLECTUAL / Testimony / FAST010

オランダ出身のテクニカル・オールドスクール・メロディックハードコアバンドANTILLECTUALの2ndアルバム。展開の発想が他にはない素晴らしさを持っている。その変態的なアレンジはPROPAGANDHI～MISLED BALDSファン向け。ドイツのFOND OF LIFE RECORDS,イタリアのNO REASON RECORDSからもリリースされている作品。2005年にANGRY YOUTH RECORDSよりリリースされた1stアルバム「Silencing Civilization」もこの作品に負けず素晴らしい作品なので要チェック。

ARGETTI / Flags Of Karma / FAST009

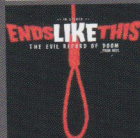
イタリア出身、2003年結成のメロディックパンクバンド"ARGETTI"の2ndアルバム。1stアルバムはイタリアのGOODWILL RECORDSよりのみリリースされたが、今作ではFASTLIFE RECORDSの他、イタリアのNO REASON RECORDS, ドイツのFOND OF LIFE RECORDS, イギリスのENGINEER RECORDSからリリースされるなど世界中の注目を受けた。90'Sエモコアに影響を受けたメロディーをベースにファストなナンバーからミディアムなナンバーまで縦横無尽に暴れまくる。

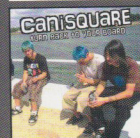
SUNSETDOWN / Put The Pedal To The Metal / FAST008

ドイツ出身の高速メロディックハードコアバンドSUNSET-DOWNの1stアルバム。ジャーマン・メタルと高速メロコアの見事な融合。ボーカルラインはシンプルでカラっとしているのが特徴。90'S メロコアバンド的な演奏のバラツキ具合が懐かしさを醸し出している。叙情的なメロディーラインと攻撃的でメタリックなギターリフの応酬。A WILHELM SCREAMファンから、STRIKE ANYWHEREファンにまでオススメ。この作品の前に「DON'T REMAIN IN BETTER DAYS」というEPもリリースしている。

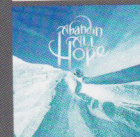
THE LIVING DAYLIGHTS / Ways To Escape / FAST007

イギリス出身のメロディックハードコアバンドTHE LIVING DAYLIGHTSの1stフルアルバム。2007年に結成し2008年1月にセルフ・タイトルの5曲入りEPをリリースすると世界中からの注目を受け、今作はドイツのFOND OF LIFE RECORDSやイタリアのNO REASON RECORDSなどからもリリースされることとなった。安定感あるキャッチーなメロディー。イギリスのバンドに特徴的な癖のない爽やかなサウンド。

LUNGS / An Anatomical Guide / FAST006

オーストラリア出身のアグレッシブ・メロディックバンドLUNGS。PROPAGANDHIライクなメタリックなギターリフ満載のテクニカルサウンド。A WILHELM SCREAMなどを彷彿させる極上エモーショナルハードコアサウンドで時にゴリゴリに攻めまくり、時に泣きまくりの哀愁サウンドを見せる。本作は2007年発表の1stアルバムであるが、2008年発表の2nd EP「Solitary Poor, Nasty, Brutish, Short」もなかなかの名作なので是非チェックしてみて欲しい。(P.19)

ENDS LIKE THIS / The Evil Records Of Doom -From Hell- / FAST005

スウェーデンのテクニカル・メロディックハードコアバンドENDS LIKE THISの最初で最後のミニアルバム。BELVEDEREを彷彿させる超絶テクニック。ドラムボーカルだが、メロディーセンスも卓越。一聴しただけではスウェーデンのバンドとは思えないほど洗練されたコンテンポラリーメロコア。バンドは2007年に結成し2008年に解散。現在ボーカルのMIKEのニューバンドFROM THE TRACKSにそのサウンドは継承されている。FTTは2009年9月に1stアルバム「RECOVER」をリリースしている。

CANISQUARE / Turn Back To Your Board / FAST004

90年代後期から00年代前期にかけてアメリカでムーブメントになった西海岸メロコア直系の3ピース・メロディックパンクバンド"CANISQUARE"の1stアルバム。複雑なアレンジをすることもなく、ストレートで純なメロコアアレンジ。2006年の結成後、2007年にセルフ・タイトルEPをリリースし、2008年にこの作品でデビューした。メンバーはUn-commonmenfrommarsやNOFXを敬愛している。

ABANDIN ALL HOPE / Out Cold / FAST003

カナダ出身の4人組メロディックパンクバンドABANDIN ALL HOPEのアルバム「My Friends Are Dead」,「Victims of a Mockry」からFASTLIFE RECORDSとメンバーにより厳選した日本独自編集盤。自身NOFXやSUBLIMEからの影響を感じているようでSKAフィールも感じるが、基本パワフルな高速メロコアなサウンド。大合唱必至のアンセムナンバーも揃え、KICK ROCK INVASION～IN-n-OUT RECORDS系アーティストを好む人にもオススメな作風。マスタリングはLivermore + the Blasting Room。

DAY BY DAY / The Enemy Still Remains / FAST002

フランスの男女混合メロディックパンクバンドDAY BY DAYの2ndアルバム。1stアルバム「DIFFERENCE BETWEEN TRUTH & FACT」では若干演奏に若さがみられるもののSTRUNG OUTを彷彿させるメロディーを持ち合わせていた。この2ndアルバムはSHORT ON TIME, STRAIGHTEN THINGS OUT, FORUSなどのレコーディングでお馴染みのC. Carvin（フランス）の元でレコーディングが行われている。サウンドの張りもクオリティーも1stとは比べ物にならないくらいレベルアップし完成度の高いアルバムに仕上がっている。

OC TOONS / What Doesn't Kill Us Make Us Stronger / FAST001

アメリカのFABULOUS DISASTERともスプリットを出しているフランスの高速メロディックハードコアバンドOC TOONSの1stアルバム。若干ハードコア色が強いもののメタリック・メロコアの流れからは外れていないサウンド。今作ではどういう経緯かは不明だが、NO USE FOR A NAMEのボーカルTONYとBELVEDEREのボーカルSTEVEがゲスト参加している。それぞれの曲は有名アーティストがゲスト参加したにふさわしい好内容である。フランスのFEUZEUL RECORDS盤にプラス2曲のボーナストラック収録。

初めまして。大阪のCOCK SUCK RECORDSというFAST!! SHORT!!CRAZY!!をテーマに掲げているレーベルをやっているZORIUEというものです。

レーベルに関しては速くて短ければメロディックパンク/ハードコアに限らずリリースしております。僕自身がやっているNOW OR NEVERというメロディックハードコアバンドや、SLAP THE CULTUREやGORDON IVY & tHE JAYBIRDSっていうハードコアバンドや、大阪のメロディックパンクのホープJT301や名古屋メロディック界の重鎮FIRST RETRIEVEなどをリリースしています。今回のコラムで気になった方は是非チェックしてください。

メロディックパンクをメインとしたファンジンというのはこれまであるようで無かったり、すぐに辞めたりで、続かない現状です。是非このファンジンは続いて欲しいです。

前置きが長くなりましたが、今回は現代メロディック90年代以降のFAT世代のルーツとなっている音について紹介したいと思います。

皆さんが聞いているメロディックのルーツとしてよく語られるのは、BAD RELIGIONですよね。BAD RELIGIONのLA HARDCOREの演奏にフォーク/トラッド等のアメリカ人の白人ルーツミュージックのメロディを取り入れた事が最初だと思います。ただ、BAD RELIGION的なバンドというのは今現在では少なく、どちらかといえばスポーティな80'sスケートコアにメロディを入れたようなバンドが多いですよね。NOFXはまさにその極みであるわけですが、彼らももともとはオックスナード地方のハードコアバンド。オックスナードにはLAGWAGONの初期メンバーがいたRKLやTEN FOOT POLEのメンバーがいたSCARED STRAIGHTや、後にSATANIC SURFERSやTRIGGER HAPPYやGOOD RIDDANCEともSPLIT ALBAMをスウェーデンのBAD TASTEからリリースしていたILL REPUTE、NOFXを脱退したメンバーがいたSATALAG 13等がシーンの中心でした。そのシーンは後にNARDCOREと呼ばれ、速くてキャッチーでスケボーBGMにピッタリな音として当時のTHRASHERのカセットV.A.等と連動し一つのジャンルとなりました。今現在のメロコア=スケートの動きとほぼ同じであり、90年代以降のメロディックパンクの流れと大きく連動しています。レーベルとしてはMYSTIC RECORDS（悪評も高いですが）が当時のNARDCOREを引っ張っていました。

それとは違う動きで、80年代初頭からメロディックなハードコアバンドのリリースを続けていたのがYOUTH BRIGADEが運営するBYO（BETTER YOUTH ORGAZINATION）です。EPITAPHでのリリースで有名なSNFUや、SIDE ONE DUMMYからのリリースで一躍若者のハートも掴んだ7secondsもBYO無しでは語れません。このレーベルは最初期からプライドを保ち、今でもその頑な姿勢と共に上質のメロディックなパンク/ハードコアをリリースしています。YOUTH BRIGADEはBAD RELIGIONと同じくし

『アメリカの90年代メロディックパンク世代のルーツについて』

てアメリカンメロディックパンクの雛形を作ったバンドだと思います。今ではポップパンクで有名なLOOKOUT（GREENDAY/OPERATION IVYでも有名ですよね）も、最初期はハードコアバンド中心ながらもそこに独特なポップ感があるバンドが多く、後のTILTやFIFTEENへと受け継がれるCRIMPSHIRINEや、後にSAMIAMになるSOCIALUNRESTやISOCRACY、後にNO USE FOR A NAMEに参加し脱退後SPAZZを結成するクリスがいた激烈ファストポップのSTIKKY等の個性が強いバンドも多いです。そして、現代ポップパンクの雛形を作り上げたSCREECHING WEASELもこのレーベルの代表バンド。SCREECHING WEASELの2ndと3rdが90年代のメロディックパンクに与えた影響は計り知れない。後期のラモーンな音だけで決め付けず、しっかり聴いて欲しいです。

エモといわれる音も同時進行で発達していく中で、革命を起こしたのがDAG NASTY。MINOR THREAT/DYSのメンバー参加だけにハイトーンボイス炸裂の速いハードコアではありますが、そこに歌メロとメロディアスでメタリックなギターを載せる手法は今聞くとメロコアそのものです。80年代の間に世界各地にその勢いは飛び火し、そのフォロワーを生み出しまくった。フォロワーを追いかけていくと後のユーロメロディックのルーツが垣間見れ面白いので是非チェックしてください。そして、USハードコア最初期から活躍していたBLACK FLAGのグレッグギンのレーベルSST RECORDS。みんな大好きなDESCENDENTSやHUSKER DUもこのレーベルなしでは語れません。後にメロディック専門のレーベルCRUZを立ち上げ、BIG DRILL CAR/ALL/CHEMICAL PEOPLE/GOOD-BYE HARRY等をリリースし、ポップだけどイカれたメロディックを輩出し、その個性を築き上げます。

長くなってしまいましたが、現在のメロディックパンクはしっかりとしたパンク/ハードコアの血が流れていると言う事を知ってもらいたいです。様々な実験が成功したのが、90年代以降のメロディックムーブメントであり、ただの流行ではないということ。2000年以降のメロディックパンクバンドやその若いリスナーにも、『音を掘り下げていく作業』を是非ともして欲しいです。

で、最後に宣伝にはなりますが、BELLS ON RECORDS在籍のMISLED BALDSそして名古屋の重鎮FIRST RETRIEVE、僕がドラムを叩くNOW OR NEVERのスプリットアルバムが2010年3月20日に発売します。各バンド4曲ずつの計12曲でなんと￥1,050の破格です。上記に並べたバンドと同じく、芯にパンク/ハードコアがあり、現代的な高速感とそれぞれが影響を受けた音楽を詰め込んだ最高の作品になります。軟弱な日本の青春メロディックシーンのケツを思いっきし蹴り上げる最強の作品です。これは是非とも聞いてください。このリリース等の詳細はおいおいホームページやネット、雑誌等の媒体で報告していくので逃さずチェックして下さい。次はヨーロッパにも目を向けて書きたいと思います。

駄文を最後まで読んでいただき有難うございました。

COCK SUCK RECORDS

http://www.cocksuckrecords.com/ (PC)
http://ip.tosp.co.jp/i.asp?i=snjymnk (MOBILE)

nondrums@yahoo.co.jp

2009 COALITION 参加アーティストが選ぶ メロコア BEST3

このコーナーでは4WAY SPLIT "COALITION"に参加したアーティストに2009年のベストCDを3枚挙げてもらっています。高速メロコア界のトップ・アーティストたちが普段どのようなCDを聴き、そして吸収しているのかは皆さんも興味があるところでしょう。簡単にコメントを混ぜながら紹介してもらいました。

FORUS Michel from France

1 **4WAY SPLIT / Coalition**
もちろんCOALITIONが一番だよ。これが僕らの単独作だったら恥ずかしくて言い出せなかったけど他の3バンドが素晴らしかったから一番にさせてもらったよ。僕らはこの作品に合わせてイギリスでMUSIC VIDEOを撮影して来たよ。YOU TUBEでチェックしてくれな。

2 **A WILHELM SCREAM / Same**
僕はこの作品をダウンロードで聴いたんだ。テクニカルでメタリックなバンドの手本でありつつもパイオニア的存在だよね。もっと色々な曲を聴きたいけど、これくらい小出しにされた方が早く聴けて嬉しいね。

3 **STRUNG OUT / Agents Of The Underground**
2009年作の「AGENTS OF THE UNDERGROUND」は言うまでもなく素晴らしい作品だったよ。曲も昔よりシンプルになった気がするね。いつか一緒にプレイするのが夢だよ。

ACTIONMEN Libe from Italy

1 **THIS IS A STANDOFF / Be Disappointed**
僕らの友人であり、偉大なアーティストでもあるTHIS IS A STANDOFFのニューアルバムが一番かな。テクニカルなことをしなくてもカッコいいバンドってなかなかいないけど、彼らは全てがカッコいいね。
(P.5にロングレビュー掲載)

2 **NOFX / Coaster**
最新のフルアルバムだ。僕はNOFXが大好きさ。彼らのアイディアもACTIONMENにも取り入れたりしているんだ。この作品からはメロディーの重要さを教えられたね。あらためて凄いと思ったよ。

3 **NOFX / Cokie The Clown**
今年はNOFXが良かったからまたNOFXだ。これはCOASTERのレコーディング時に録り終えていた作品をまとめたEPだ。収録曲数が少なくて残念だったけど、どの曲も個性的だった。

4WAY SPLIT COALITION

BELLS ON RECORDSを代表する4バンドによるスプリット・アルバム。テクニカルで完璧なプレイをみせるフランスのFORUS。日本語に挑戦した曲も収録しているイタリアのACTIONMEN。4バンドの中で一番の哀愁メロディーを聴かせてくれるアメリカのHERO OF OUR TIME。母国語であるスペイン語から英語にシフトしたペルーのPLAY ATTENCHON。どのバンドも素晴らしいクオリティ。INTERPUNKのローカル・ランキングで1位にもなった作品。

HERO OF OUR TIME Danny from USA

1 **NOFX / Coaster**
1位はCOASTERだ。彼らの音楽はHERO OF OUR TIMEにいつもインスピレーションを与えくれるよ。EP「COKIE THE CLOWN」も良かった。

2 **STRUNG OUT / Agents Of The Underground**
2位はSTRUNG OUTだ。彼らもNOFXと同じで僕らに影響を与え続けているバンドだよ。

3 **THE SWELLERS / Ups And Downsizing**
3位はTHE SWELLERSだ。彼らはまだ若いけど本当に素晴らしいバンドだ。CDをリリースする度に違った顔を見せてくれている。この作品ではミドルテンポ中心になったけど、キャッチーで疾走感は残っているんだ。

PLAY ATTENCHON Alessandro from Peru

1 **ATLAS LOSING GRIP / Watching the Horizon**
僕はスウェーデンのバンドに興味があるよ。この作品にはSATANIC SURFERSのロドリゴが参加しているんだ。なんて素晴らしい事だろうね。SATANIC SURFERSの延長として聴いているよ。

2 **THIS IS A STANDOFF / Be Disappointed**
彼らのことはBELVEDERE時代から追いかけているよ。これは彼らの2ndアルバムなわけだけど、もう3rdアルバムが聴いてみたいよ。

3 **STRAIGHTEN THINGS OUT / I Think We Better Split Up**
2009年初頭にリリースされたのをLOUIEに送ってもらって聴いて、すぐに気に入ったよ。キャッチーなメロディックパンクであると同時にメタリックなパートだったりエモーショナルなパートが良い具合にブレンドされていてバランスが取れているんだ。

一初めてKiLLKiLLSを知る人もいると思いますので、簡単なメンバー紹介をお願いします。

Gt & Vo DAI / Gt KAMA / Ba ERY / Dr WANI の4ピースメロディックパンクバンドです。ex.ketchup maniaのDAIとWANIを中心に、ex.JACKの紅一点ERY、名古屋に住んでいたときからの友達だったKAMAを誘って2009年に結成しました。活動拠点は東京です。

一BELLS ON DISTIBUTIONでデモを取り扱いましたが、そのデモと比べて今回のミニアルバムにはどのようなタイプの曲が収録されていますか？

NOFXや初期blink182のようなファストビートに、ザクザクしたリフがラウドにミクスチャーされている曲が多いです。でも、みんなで口ずさめちゃうようなミニアルバムに仕上がっていると思いますよ。バンド結成当初にある、本当の意味での初期衝動が音圧や勢いなんかに表れていて良い感じに録れたと思います。90's-00's Japanese indiesファンの人にもオススメです。2010年2月24日にリリースされます。Allium(アリウム)というタイトルで全７曲収録されています。激チェックよろしくお願いします！

一KiLLKiLLSのソングライターであるDAIさんの影響を受けたバンドを教えて下さい。

WiLDHEARTS, METALLICA, NOFX, blink182, sum41, GREEN DAY, RANCID, hide…挙げていったらキリがないです（笑）。

一それでは最後に2010年の活動プランを教えて下さい。

ミニアルバムリリース後から全国10ヶ所程度のレコ発ツアーを予定しています。ツアー後はもちろん国内でのライブ活動をしてると思いますし、タイミングが合えばアメリカ西海岸やヨーロッパ、アジアなんかにも行ってみようかなと思っています。まあどうなるかはわかりませんが（笑）。みなさん、キルキルズの応援よろしくお願いします！

(Interview : DAI -KiLLKiLLS-)

KiLLKiLLS / Allium (アリウム)
2010年2月24日 on sale!

PUNK RAWK CHRISTMAS
now on sale / 1,890yen

バンド史上初のクリスマスアルバム完成！

今までファンクラブの会員のみに発表されていたレア・トラックを含むオリジナル・クリスマスアルバムが完成。クリスマスというテーマがなければオリジナル・アルバムと言っても過言ではない好内容！日本でもお馴染みの蛍の光なども収録。全16曲入り。

ディスクユニオンオリジナルエディション：MXPXハイソックス付

LEFT COAST PUNK EP
now on sale / 1,680yen

完全自主制作音源をリリース！

細部に至るまで自分たちの手で作られた今作はメガヒットを記録した「SECRET WEAPON」以上にパワフル。国内盤には3曲のインストゥルメンタルの楽曲の他、ネット上で販売された自主7inchから2曲をプラスした全12曲を収録。

ディスクユニオンオリジナルエディション：MXPX Tシャツ付

WE LOVE DICKIES & MELODIC PUNK ROCK!!! YOU MUST HEAR TO BELIEVE!!!

TANG PANG RECORDS

TANG PANG RECORDS
melodic punk label since 2009

PROPAGANDHI / SUPPORTING CASTE
TPR501-2 2,100yen

前作までを遥かに凌駕する変態プログレメロディックハードコアソングの応酬。まず1曲目の"NIGHT LETTER"のイントロが凄い。過去にここまで複雑怪奇なイントロを聴いた事が無い。2曲目"SUPPORTING CASTE"は高速メロコアファンなら誰もが唸るであろう激良質メロディーによる高速ナンバー。3RD以降急速にプログレ感を増した PROPAGANDHIが、その才能を遺憾なく見せつけた最高傑作と言える。あまりの凄さに、この先このバンドが、どう変わるかがまったく予想がつかなくなった…。12曲入り。

IVS / REST ASSURED, WE ARE NOT YOUR SAVIOURS
TPR502-2 1,995yen

カナダから現れたメタリック・メロディック・ハードコアバンド"IVS"の1stアルバム。メタルサウンドに影響を受けた彼等のサウンドはドラマティックかつ重厚で安定感のあるサウンドだ。ニューカマーとは思えない堂々としたサウンドで世界を震撼させる。特にBAD RELIGIONとSTRUNG OUTを掛け合わせたような楽曲のアイディアと、NO USE FOR A NAME, THE SWELLERSを彷彿させる激良質メロディーにメロディック・パンクキッズのハートは鷲づかみされること間違いなし。10曲収録。

NEVER HIT AGAIN / SLOW MOTION IMPACT
TPR503-2 1,890yen

カナダ出身の高速系メロディックハードコアバンド"NEVER HIT AGAIN"の1stフルアルバム。リリースされるや否や、メロディックパンク好きの間に一気に浸透した期待のバンド。怒涛の泣きメロの連続。単なるスピードだけにたよらず「Another Sleepless Night」で聴かせる極上のバラッドや、「I May Be Childish, But Maturity's Not Really Fashionable Anymore」で聴かせるSKA/REGGAEフィールアレンジを聞くと彼等の深いバックボーンを感じずにはいられない。14曲入り。

HIT THE SWITCH / OBSERVING INFINITIES
TPR504-2 1,890yen

THE OFFSPRINGのデクスターの目に留まり、彼の主催するNITRO RECORDSよりデビューしたアメリカ出身のメロディックパンクバンド"HIT THE SWITCH"の2ndアルバム。前作では怒涛の高速メロコアサウンドを見せたが、今回からロッキン・ハードコア・スタイルを取り入れ、若干フレキシブルなアレンジにへと変わった。しかし、彼等の最大の特徴となる激哀愁メロディーは健在。今回、NITRO RECORDSを離れ、彼等自身によるセルフ・プロデュースを行い、自主制作リリースを敢行。12曲入り。

HEARTSOUNDS / UNTIL WE SURRENDER
TPR505-2 1,890yen

USカリフォルニアに現れたキラーチューン満載のメロコア・バンド"HEARTSOUNDS"の1stアルバム。正式にはバンドではない彼らは、共に"LIGHT THIS CITY"というメロディック・デスメタル・バンドを経験したLaura Nichol（vocals）とBen Murray（drums）による「2人」バンド。今作ではBenはボーカル、ギター、ベース、ドラムの全てを担当するマルチな才能を発揮。そしてデス・ヴォイスで世界を震撼させたボーカリストLaura嬢は何とも言えないストロングかつ美しい声を聴かせる。12曲入り。

DOES IT MATTER / A PATRIOT'S PRIDE
TPR506-2 1,995yen

USフロリダで2004年に結成されたメロディックハードコアバンド "DOES IT MATTER"の1stアルバム。元YELLOW CARD のギタリスト "TODD CLARY"も在籍。地元ジャクソンビルでの地道な活動の成果を詰め込んだ傑作が誕生。彼らのサウンドはアグレッシブかつ高速。STRUNG OUT や BAD RELIGION に通ずるベテランの風格と、A WILHELM SCREAM や POUR HABITらのような新世代メロコアバンドからの影響も兼ね備えている。セルフ・プロデュースによる自主制作盤。11曲収録。

WHALEFACE / MIND YOUR PROS AND CONS
TPR507-2 1,995yen

USフロリダ出身の叙情系メロディックハードコアバンド"WHALEFACE" の1stアルバム。A WILHELM SCREAM や POUR HABIT などに続き、STRUNG OUT チルドレンとして増殖しつつある新世代USメロディックハードコアバンドの有望株。前作のミニアルバム「S/T」も日本の一部メロコアファンから熱狂的な支持を受け、いよいよ本作で国内デビュー。「ストロング」で「高速」スタイルであることは言うまでもなく、「メタリック」で「プログレッシブ」であることもこのバンドの魅力。12曲入り。

Check out : www.myspace.com/tangpangrecords　distributed by disk union

2010 BELLS ON RECORDS / BOR101-3 / 420YEN (TAX IN) /

SAMURAI LABEL

BELLS ON RECORDS

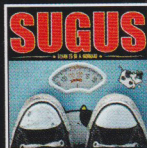
- MELODIC HARDCORE LABEL since 2005 -

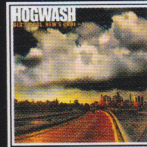
WINTER CATALOGUE 2010

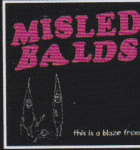
SHORT ON TIME
WHISPERINGS FROM OUTER SPACE
BOR523-2　1,470yen

ベルギー出身のハイテクニックメロディックハードコアバンド"SHORT ON TIME"の1STミニアルバム！カナダの伝説的メロコアバンドBELVEDEREの影響をモロに受けたサウンドでアレンジやフレーズの端々に、その片鱗が見られる！とにかく速くて、テクニカル好きには堪らないサウンド！もちろんメロディーセンスも保証済み！2008年に初来日し、2009年8月に２度目の来日が決定！ for FANs of FORUS, BELVEDERE, ACTIONMEN, ASADO, DURAI, DR. HOURAI.

SKUMDUM
DEMONS FROM THE PAST
BOR533-2　2,100yen

スウェーデンの伝説的メロディックハードコアバンド"SKUMDUM"が1997年にリリースし世界的に廃盤となっていた1STフルアルバム"DEMONER"の再発盤！しかも、単なる再発に留まらず、ファーストEPの追加収録やオムニバスに使われた曲などの激レアトラックも追加収録！NEWタイトル・NEWアートワークで90年代メロディックの大名作が完全復活！全20曲収録！ for FANs of ASTA KASK, ADHESIVE, D.L.K. STREBERS, MIMIKRY, LASTKAJ 14.

SUGUS
LEARN TO BE A MORNARD
BOR526-2　1,680yen

スペインはマドリッドの激速POP/MELODIC PUNKバンド"SUGUS"の3RDフルアルバム！RAMONE PUNKやPOP PUNKとしての認識が強い彼ら！もちろん基本はポップだが本作では、特にメロディックハードコアへのアプローチがみられ、より疾走感を増した中毒性の高い楽曲が勢揃い！そして、しつこいほどに絡み付くスノッティーなボーカルといったら文句のつけようがない！日本盤のみのボーナストラックを1曲追加！ for FANs of AIRBAG, FAST FOOD, THE JIZZ KIDS, SHOCK TREATMENT.

HOGWASH
OLD'S COOL, NEW'S COOL +1
BOR527-2　1,680yen

フランス産高速メロディックハードコアバンド"HOGWASH"の大名作1STフルアルバムがボーナストラックを1曲追加し再発！しかもメンバーによってバラバラに配置された新しい曲順で従来のファンにも満足の内容！スピードと哀愁が渦巻くノンストップな高速系メロコアサウンドが満載！このバンドの最大の魅力はツインボーカルによる変幻自在のメロディーにある！ for FANs of NO USE FOR A NAME, LAGWAGON, STRUNG OUT, MUCH THE SAME.

MISLED BALDS
THIS IS A BLAZE FROM
BOR528-2　1,050yen

PROGRESSIVE SPEED-ROCKバンド"MISLED BALDS"の5曲入りEP！前衛的かつ難解なアレンジを得意とし、メタリックでアグレッシブなギターリフと、ハイスピードなリズムセクションを基盤としながらネイティブな発音を持つボーカルのメロディーセンスが光る傑作！最近のバンドに多い、「音の補強」を出来る限り排除した「生」の録音をしておりバンドのリアルな臨場感・切迫感が「直」に伝わる作品に仕上がっている！ for FANs of BELVEDERE, BIGWIG, PROPAGANDHI.

PLAY ATTENCHON
LA ILUSION QUE LLEVAS
BOR517-2　1,890yen

BELVEDEREチルドレンは南米ペルーにもいた！未知なる南米メロディックの実力はこのバンドが証明してくれる！難解なプログレッシブアレンジに、ファストかつメタリックなサウンド！そして、捲し立てて歌うスペイン語ボーカルは"圧巻"の一言！メタリックメロコアは必聴！近日、ACTIONMEN, FORUS, HERO OF OUR TIMEと共にスプリットアルバムをリリース予定！ for FANs of BELVEDERE, ACTIONMEN, FORUS, STRAIGHTEN THINGS OUT, HERO OF OUR TIME, NOT SO YOUNG.

STRAIGHTAWAY
EMOTIONS AND ANGER
BOR507-2　1,260yen

フランス出身のメロディックハードコアバンドSTRAIGHTAWAYのEP！2005年にイスラエルのUSELESS IDとの1ヶ月に渡るヨーロッパツアーで、その人気を確固たるものにした彼等がINYAFACEからリリースされた1STアルバム以前にリリースした作品！フルアルバムの作品とはまたひと味違ったハイスピード＆ザクザクギターリフが満載の傑作！フルアルバムにも収録されている"ONE DAY THOUGHT"のアコースティックバージョン収録！秀逸！for FANs of STRUNG OUT, DEVILLE.

ACTIONMEN
UPA A BABA!
BOR519-2　1,260yen

イタリア出身のハイテクニック高速メロコアバンドACTIONMENの幻の廃盤EPが1000枚限定で再発！これをレコーディングした時のメンバーは、まだ高校生だったにも関わらず、超ハイクオリティな演奏を聞かせてくれる！高校生だからと言って、バカにはできない！1STフルアルバム"THE GAME!"でJAZZ, FUNKなどをミックスした楽曲を聞かせてくれたが、このEPでもその前兆は見られる！天才は生まれた時から天才！ for FANs of MISS BIG MOUTH, BELVEDERE, FORUS.

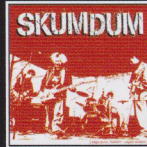
DR.HOURAI
VIBRATIONS IN HYPERSPACE
BOR531-2 1,470yen

アメリカ産メロディック"メタル"ハードコアバンド"DR.HOURAI"の1STフルアルバム！何と言っても、その特徴は、全ての曲が一つに繋がっており、組曲の形を取っている事！これが、従来のバンドには無い斬新な作品を生み出すこととなった！作風はメロディアスかつメタルマインドに溢れ、ボーカルの絶叫と哀愁溢れる極上メロディーに包まれている！メロディック"メタル"ハードコアの決定版！ for FANs of PROTEST THE HERO, STRUNG OUT, PLAY ATTENCHON, FORUS, MISLED BALDS.

BELVEDERE
BECAUSE NO ONE STOPPED US
BOR514-2 1,680yen

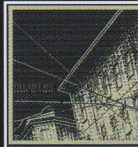
高速テクニカルメロディックハードコアバンド界では知らぬ者はいないカナダの高速メロディックハードコアバンド"BELVEDERE"の幻の1STフルアルバムが、1000枚限定で奇跡の再発！まだプログレッシブな一面を見せていないストレートなスタイルが人気の名作！ボーカルSTEVEの独特のメロディーセンスは今聴いても新鮮でカッコいい！BELLS ON RECORDS CLASSICシリーズと名付けられた名盤再発プロジェクトの第一弾作品！ for FANs of BELVEDERE, THIS IS A STANDOFF.

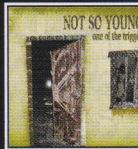
STRAIGHTEN THINGS OUT
I THINK WE BETTER SPLIT UP
BOR530-2 1,260yen

フランスのメロディックハードコアバンド"STRAIGHTEN THINGS OUT"の6曲入りミニアルバム！全ての曲が、泣きまくりの哀愁メロディックナンバーで構成されており、素晴らしい完成度！1STフルアルバムの "DAWN OF A NEW HOPE"を、遥かに上回る高度なフレージングや、予測不能な展開をみせるアレンジが詰まった傑作となっている！エバーグリーンかつ爽快なメロディー満載！ for FANs of BELVEDERE, FORUS, ACTIONMEN,THIS IS A STANDOFF, NO USE FOR A NAME.

SKUMDUM
KAGE PUNX, FOLKOL
BOR532-2 1,680yen

SWEDENの伝説的メロディックハードコアバンド"SKUMDUM"が、2002年にコーイェ・レコーズよりリリースした初期音源集がついに日本国内流通開始！幻の1STフルアルバム"DEMONER"前夜の、荒々しく実験的なナンバーが揃っており、デモ曲と言えどもファンには狂喜乱舞な一枚となっている！ BIRDNEST RECORDS時代の音源となる"PUNKARSEL"と"PROMO-'94"を含む全17曲を収録！ for FANs of ASTA KASK, ADHESIVE, D.L.K., STREBERS, MIMIKRY, LASTKAJ 14.

SKUMDUM
SKUM OF THE LAND
BOR513-2 1,890yen

スウェーデン産メロディックハードコアバンドSKUMDUMの3RDフルアルバムが国内盤で登場！しかも、ボーナストラックを4曲も追加！前作までのスウェーデン語中心の曲から一転全曲英語で臨んだ大傑作アルバム！超キャッチーかつスピーディーなポップ・メロディック・サウンドに誰もが心を奪われるに違い無い！メロディックハードコア専門レーベル BELLS ON RECORDSが全世界を代表して宣言するニュースタンダードアルバム！ for FANs of USELESS ID, ALL MELODIC PUNK！

FIVE DAYS OFF
COAST TO COAST
BOR509-2 1,680yen

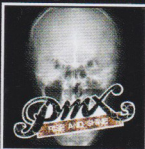
ベルギーを代表する90'S STYLEメロディックハードコアバンド"FIVE DAYS OFF"の2NDフルアルバム！飽きの来ない哀愁メロディー満載で、さらに展開も目まぐるしく、演奏の緻密なんかお構い無しのドタバタアレンジが最高にカッコいい！パーカッシブなギターリフがこの作品の最大の特徴！その他、ベースパートにしろドラムパートにしろ他のバンドでは聴けない斬新さを持っている！名盤にふさわしい一作！ for FANs of UNDECLINABLE AMBUSCADE, ADHESIVE, ATLAS LOSING GRIP.

NOT SO YOUNG
ONE OF THE TRIGGER
BOR535-2 1,260yen

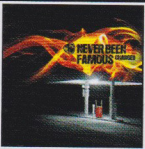
名古屋出身の高速メロディックハードコアバンド"NOT SO YOUNG"の7曲入りミニアルバム！シンガロングを織り交ぜ、暴れるだけ暴れた後に、メロコア本来の持ち味を活かした突き抜ける様な極上メロディーで襲い来るハイスピードナンバーの連続！これぞ、他には出せないNOT SO YOUNG節！メタリックなギターリフはBELLS ON RECORDSが得意とするドラマティックかつメロディアスな展開で聴く者を魅了する！ for FANs of FORUS, PLAY ATTENCHON, BELVEDERE, MISLED BALDS.

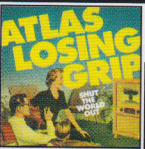
HERO OF OUR TIME
CIVILIAN
BOR518-2 1,365yen

ADHESIVEチルドレンの代表格！US産メロディックハードコアバンド "HERO OF OUR TIME"の6曲入りEP！伝説のメロコアバンド"SATANIC SURFERS"に捧げられた傑作アルバム！どのトラックを聴いても納得が出来るほどの哀愁を帯びたメロディーとアレンジの完成度を誇っている！高速かつストレートなメロコアバンドを探しているなら間違いなくこのバンドを聴くべき！ for FANs of SKUMDUM, SATANIC SURFERS, HOGWASH, STRAIGHTEN THINGS OUT, ADHESIVE, FORUS.

TRICK SHOTS
DO SOMETHING
BOR520-2　1,260yen

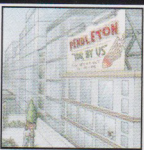
ロシア出身の哀愁高速メロディックハードコアバンド"TRICK SHOTS"！このバンドの最大の魅力はメロコア本来の核となっているメロディーセンス！グッと込み上げてくる感情を上手くメロディーに乗せている！ハッキリ言ってまだ若手だし、演奏は上手くないけど「なんか聴きたくなっちゃう！」そんな感じのバンド！これからのロシアのメロコアシーンは彼等が引っ張る！ for FANs of SECONDSHOT, THE SWELLERS, NO USE FOR A NAME, NEVER BEEN FAMOUS.

PMX
RISE AND SHINE
BOR505-2　1,680yen

BELLS ON RECORDSが自信を持ってお届けするスコットランド出身の超良質テクニカルメロディックハードコアバンド"PMX"！とにかく捨て曲無しの恐るべき内容！基本ポップかつ高速サウンドだが、展開が読めないコード進行とメロディーラインは何回聴いても飽きが来ない！同郷のSICKTRICK, PENDLETON, DURAIなどのファンにはもちろん大推薦だが、彼等が信仰しているBELVDEREなどのファンも、もちろん必聴！ for FANs of BELVEDERE, SICKTRICK, PENDLETON, LAGWAGON.

NEVER BEEN FAMOUS
CHARGED
BOR512-2　1,470yen

オーストリア出身のメロディックハードコアバンド"NEVER BEEN FAMOUS"の1STアルバム！トリプルギターで変幻自在のメロディックサウンドを魅せる驚異の5ピースバンド！POPさと激しさと哀愁さのバランスをうまく捉えた作品でPOP高速メロディックファンへ大推薦の一枚！ボーカルの甲高い声が耳に飛び込んで来て聴きやすい！アメリカの名立たるバンドに負けないキャッチーメロディックで存在感抜群！ for FANs of THE SWELLERS, SECONDSHOT, TRICK SHOTS.

ATLAS LOSING GRIP
SHUT THE WORLD OUT
BOR522-2　1,890yen

スウェーデン産メロディックハードコアバンド"ATLAS LOSING GRIP"！北欧だけに留まらず、世界中で最大の注目を浴びるメロコアバンドがこいつらだ！ENEMY ALLIANCEのメンバーも在籍し、元SATANIC SURFERSのロドリゴもゲスト参加！(2009年に正式メンバーとなる。）今や伝説となりつつあるメロコアバンド"ADHESIVE"のカバーも収録と、北欧エッセンスが最高に詰まった作品！ for FANs of ENEMY ALLIANCE, VENEREA, SATANIC SURFERS, ADHESIVE, PRIDEBOWL.

YELLS FIRE IN A CROWDED THEATER
WHAT WE'RE RUNNING
BOR515-2　1,470yen

アメリカ出身のメロディックハードコアバンド"YELLS FIRE IN A CROWDED THEATER"の8曲入りミニアルバム！ミディアムテンポを中心とした楽曲に、斬新なアイディアを詰め込んだ大傑作！ALL, DESCENDENTSのドラマーBill Stevensonによる完全プロデュース！これぞアメリカンポップスと言わんばかりのスケール感を見せつけている！哀愁ソング満載！BELLS ON RECORDS隠れ名作！for FANs of ALL, DESCENDENTS, HOGWASH, FIVE DAYS OFF, STRAIGHTEN THINGS OUT.

PENDLETON
YOU, BY US
BOR510-2　1,470yen

イギリスのマンチェスターからハイテクニック&ハイスピードチューンが満載のメロディックハードコアバンド"PENDLETON"が登場！次から次へと耳を襲うヴォーカルと斬新なアレンジは全メロディックファン必聴のサウンド！とにかくテクニカルメロディックファンには聴いていただきたい！BELLS ON RECORDSが自信を持ってお届けする超良質サウンドがここにある！ボーナストラック4曲収録！ for FANs of PMX, SICKTRICK, FORUS, DURAI.

ASADO
ASADO
BOR525-2　1,680yen

カナダ出身の高速メロディックハードコアバンドBELVEDEREのサウンドを後継したハイスピード・テクニカルメロコアバンド"ASADO"(アサード)の衝撃的デビューアルバム！高速・哀愁サウンドかつ極上のメロディーが満載で、誰もが納得できるサウンドとなっている！アレンジの幅も広く高速メロディックハードコアシーンのニュースタンダードとなること間違い無し！全トラック疾走感溢れまくり！ For FANs of BIGWIG, BELVEDERE, A WILHELM SCREAM, PROPAGANDHI, 3DAYBINGE.

SKUMDUM : HERO OF OUR TIME
2 SIDES OF THE STORY (SPLIT)
BOR529-2　1,680yen

北欧のエッセンスが詰まりまくった高速系メロコアバンドの共演作！スウェーデンが世界に誇るメロコアバンドSKUMDUMは、フォーク・アイリッシュの伝統的なサウンドと、自国のTRALLサウンドをミックスした、今までのサウンドとは一線を画す曲を披露する！一方で、アメリカのHERO OF OUR TIMEは前作の"CIVILIAN"を、よりテクニカルにドラマティックに昇華させたサウンドを魅せ、ADHESIVEの名曲"BUBBLE BURST"をカバーするなど北欧メロコアへの尊敬の念をみせる！各6曲収録！

FORUS : ACTIONMEN : HERO OF OUR TIME : PLAY ATTENCHON / COALITION
BOR537-2 1,890yen

BELLS ON RECORDSを代表するワールドワイドな4バンドがコアリション＜連合＞！フランスのFORUSは重厚なメロコアサウンドでストップ＆ゴー満載！イタリアのACTIONMENはテクニカルでダンサブルなナンバーを収録！日本語を使ったナンバーも収録し斬新さアップ！アメリカのHERO OF OUR TIMEはドラマティックで哀愁感に溢れた展開を魅せる！ペルーのPLAY ATTENCHONは英語にシフトしスピード感溢れるナンバーを披露している！ 各バンド3曲ずつ収録！全12曲収録！大推薦盤！

XRADE : WASTE OF TIME THIS IS OUR BLOOD [SPLIT]
BOR539-2 840yen

宇都宮出身の高速メロディックハードコアバンド、"XRADE"と"WASTE OF TIME"による友情スプリット・ミニアルバム！BELLS ON DISTRIBUTIONから流通された各バンドのデモCD-Rもリスナーに好評を受け、ついにBELLS ON RECORDSより正式リリース！両バンド共に洋楽バンドのサウンドを基調とし、切れのある高速ナンバーに泣きメロ満載のボーカルが絡み付く！デモCD-R時代を遥かに凌駕したマグナム・サウンドは必聴！それぞれ3曲ずつ収録！洋楽リスナーにも大推薦！

FIVE DAYS OFF DEERFOOT TRAIL
BOR503-2 1,680yen

ヨーロッパでは絶大な人気と熱い支持を受けるベルギー産メロディックハードコアバンド"FIVE DAYS OFF"の3RDフルアルバム！オランダのUNDECLINABLEのボーカリストJASPERプロデュースによりサウンドの質も向上！前作までにあったバタバタ感は消え、一段と巧みになったベテランの味を聞いて欲しい！これぞ、ヨーロピアン高速メロディックハードコアの代表作！for FANs of ADHESIVE, UNDECLINABLE, SATANIC SURFERS, ENEMY ALLIANCE, ATLAS LOSING GRIP.

HOGWASH INSERT TITLE HERE
BOR506-2 1,050yen

フランス産高速メロディックハードコアバンド"HOGWASH"のフランスで廃盤となっていた大名作1ST EP（5曲収録)の再発！硬質なメロコアナンバー"THINK + HOPE", POPでFUNなナンバー"NOT AVAILABLE", そして1STフルアルバムでも再録されたハードタッチなナンバー"NAKED"などミニアルバムながらバラエティーに富んでおり充実の内容となっている！スピードと哀愁が渦巻く彼等の初期音源を堪能せよ！for FANs of NO USE FOR A NAME, LAGWAGON, STRUNGOUT, MUCH THE SAME.

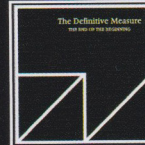
STRAIGHTEN THINGS OUT DAWN OF A NEW HOPE
BOR508-2 1,680yen

フランス産メロディックハードコアバンド"STRAIGHTEN THINGS OUT"の1STフルアルバム！高速・哀愁フレーズ満載のハイパーマグナムサウンド！現THIS IS A STANDOFFのドラマー"GRAHAM"をドラマーに迎えてレコーディングされた傑作アルバム！BELVEDEREファン、THIS IS A STANDOFFファンはもちろんの事、全メロディックファンにオススメできる最高の仕上がり！BELLS ON RECORDSのベストセラー作品！for FANs of THIS IS A STANDOFF, BELVEDERE, FORUS, NUFAN, RUFIO.

NON SUFFICIENT FUNDS HOOKED ON ADDICTIONS
BOR521-2 1,680yen

カナディアンメロディックハードコアバンド"NON SUFFICIENT FUNDS"（通称：NSF)の1STフルアルバムがついに1000枚限定で再発！メタリックなギターリフが随所に登場し、ドラマティックな展開が満載！まるで、中世ヨーロッパへタイムスリップしたかと思わせるほどの、独特の雰囲気も持つ。90'Sメロディックの遺伝子をしっかりと受け継ぎ、それを現代風に放った傑作と言える！テクニカルメロディックバンド好きは必聴！for FANs of LAGWAGON, CRAIG'S BROTHER.

SHORT ON TIME SANCTUARY
BOR534-2 1,890yen

ベルギー出身の高速メロディックハードコアバンドSHORT ON TIMEの1STフルアルバム！PROTEST THE HEROにインスパイアされた、その楽曲はメタリックかつプログレッシブなサウンド！ヨーロッパの伝統的なメタルマインドを受け継ぎつつも、メロコアバンドとしてのメロディーの哀愁感やラインへの拘りをしっかりと見せつける！今回、メロコア界で大注目のエンジニアC.CARVIN（フランス）の元でレコーディングを行う事で完璧なサウンドを手に入れた！for FANs of PROTEST THE HERO.

THE DEFINITIVE MEASURE THE END OF THE BEGINNING
BOR524-2 1,680yen

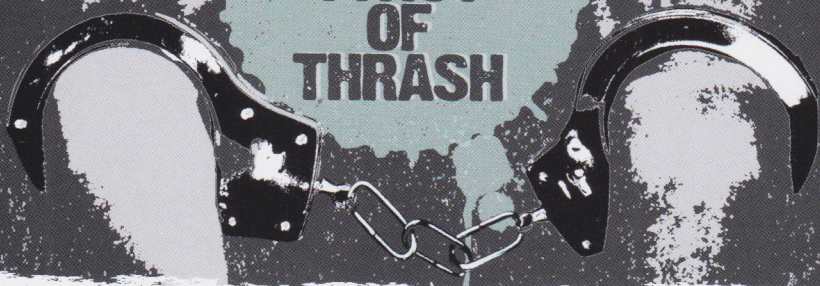
アメリカ出身メロディックハードコアバンド"THE DEFINITIVE MEASURE"の1STフルアルバム！レコーディング時のオリジナルメンバーは2人と、少人数のバンドであり、これをバンドと呼べるかは謎であるが、彼等の作る曲は超一級品！高速・哀愁・激良質メロディーと充実の内容を保証する！ADHESIVEの"HAVEN"のカバーを含む全10曲は、どんなメロコアバンドにも負けないオリジナリティを持ち、メロコア界に衝撃を与える！for FANs of ADHESIVE, HERO OF OUR TIME.

ACTIONMEN
MISLED BALDS

WITH
A
TWIST
OF
THRASH

With A Twist Of Thrash
ACTIONMEN
Diosporc
COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO
Bells On
BOR541-2
MISLED BALDS
Testament Lines
2010 BELLS ON RECORDS

ACTIONMEN
MISLED BALDS

WITH
A
TWIST
OF
THRASH

DioSporc - ACTIONMEN

It's the time, It's Gone! It's time! It's gone!
A little thought below it
That's my hair less thich or gray or matt, no reason to complain

Like my memories, good or bad but always deep
has signed a scar on my skin
Maybe I felt the pain and I kept holding tight
Otherwise it could be worst yeah

Don't realize how's the time of your life
until the moment's gone

All the experience I've learned so hard makes me too serious
I don't wanna lose the typical instinct of a young guy
DioSporc

Like my memories, good or bad but always deep
has signed a scar on my skin
Maybe I felt the pain and I kept holding tight
Otherwise it could be worst yeah

Don't realize how's the time of your life
until the moment's gone

さぁ、時間だ　瞬間（とき）が来たぞ！
少し考えることがある
私の髪は生えていないしグレーだし光沢が無い
それについて文句を言う理由なんてない

良いものだったり悪いものだったりだけど
それは思い出のようにいつだって深い
それは私の肌に傷痕を刻んだ
私は痛みを感じたがずっと大切にしてきた
じゃないと最悪の事態に陥るかもしれなかったんだ

あなたの人生がどうなってるかなんて分からない
その瞬間が過ぎるまで

今まで必死で経験してきたことが私を真剣にさせる
私は若い感覚を失いたくない
ディオスポーク

良いものだったり悪いものだったりだけど
それは思い出のようにいつだって深い
それは私の肌に傷痕を刻んだ
私は痛みを感じたがずっと大切にしてきた
じゃないと最悪の事態に陥るかもしれなかったんだ

あなたの人生がどうなってるかなんて気付かない
その瞬間が過ぎるまで

Testament Lines - MISLED BALDS

Mister used to be children.
I was born with no frustration.
X that brought me higher.
Blink of one eye.
Early eight I was taught two greats.
Bathroom radio played Bon Jovi at thirteen.

Every night with ladies and gentlemen of PUSA.
Never irate mind on lithium breed vanadium.
Big old lady's wig still smile alone in New Jersey.

Counting down my great piece of youth.

Distress erects people's nature column.
Proper iteration albright for what Gandhi burned down.
Our van haled neworld proud of what it came to be.

Under the streetlight better place for Thomas.
Now I'm weaker than S that I'm addicted to.
You, us and I we meet on the coming road.

彼は昔子供だった
生まれた時は何のフラストレーションもなかった
僕を成長させてくれたエックス
片目のまばたき
八歳のころ素晴らしいことを二つ学んだ
十三歳の時風呂場のラジオでボンジョビが流れていた

プサの人たちとの夜
リチウムがバナジウムを生むことに怒りなんかおこらない
お婆さんの大きなかつらはニュージャージーで今も一人でほほ笑んでる

青春のかけらをカウントダウンしてる

苦しみが人間の本質を起こして立てる
アルブライトの存在はガンジーが焼き払ったことの完全な繰り返し
僕たちの車は満足気な新しい世界を引っ張ってる

街灯の下はトーマスがいるべき場所だ
今の僕は僕がはまってるエスより力がない
お前と僕たちと僕はこれからぶつかる道で出会うんだ

With A Twist Of Thrash
ACTIONMEN
Diosporc
COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO
BOR541-2
MISLED BALDS
Testament Lines
2010 BELLS ON RECORDS

Bells On
8
Records

ACTIONMEN
DioSporc
MISLED BALDS
Testament Lines
4 571216 185417
Bells On Records
ACTIONMEN : MISLED BALDS WITH A TWIST OF THRASH BOR541-2
ACTIONMEN : MISLED BALDS WITH A TWIST OF THRASH BOR541-2

MISLED BALDS / FIRST RETRIEVE / NOW OR NEVER
3 Way Split Album

LIGHTS FROM THE GUTTER vol.1

3 Way Split Album

『LIGHTS FROM THE GUTTER vol.1』 CSR-006
¥1,050 (TAX IN)

2010.03.20.ON SALE!!

今インディーズシーンに火が付きつつある『洋楽志向のメロディックハードコアバンド』の東名阪代表選手がNOW OR NEVERの元に集り、ビジネスライクな現在のインディーズシーンに一言物申す!!

MISLED BALDS

1. Intro
2. Testament Lines
3. Unfinished Sealed Fiction of Ward
4. Piece of Youth
5. Outro World
   (Aerosmith's Fallen Angels)

FIRST RETRIEVE

6. Suspicion
7. Filter
8. 3Minutes Driving
9. Backward Movement

NOW OR NEVER

10. Resources
11. Mr.Lager Beer
12. People Behaving the Almighty
13. Replaceable Person or Not

COCK SUCK RECORDS NEW RELEASE

MISLED BALDS / FIRST RETRIEVE / NOW OR NEVER

3 Way Split Album『LIGHTS FROM THE GUTTER vol.1』

CSR-0006　税込価格1,050円　2010年3月20日発売

メロコアとは？メロディックハードコアとは？メロディックなハードコアって意味じゃないの？そんな疑問を持っている人に応えるための作品です。90年代のバンドが持つ、飽くまでもパンク/ハードコアの延長上の攻撃的なメロディックサウンドを自分達なりの解釈をした3者。似ているようで全く違う。このスプリットアルバムは間違いなく日本のインディーズファン、洋楽パンクファンの心に残るアルバムになるでしょう。長く聞いてもらえる作品になりました。日本のインディーズファンの洋楽への入り口、洋楽ファンの日本のインディーズへの入り口夫それぞれの架け橋となる作品です。90年代、あのムーブメントにあったもの…そして、今のインディーズシーンに無いものがこの作品にあります。

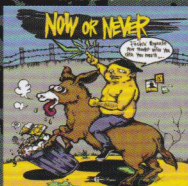
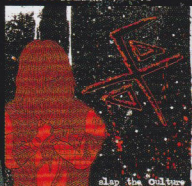
90's MELODIC PUNK REVIVAL!!!

COCK SUCK RECORDS RELEASE LINE UP

V.A.
『YOU'RE STUCK IN SHITTY THINGS!!』
CSR-001 税込価格 1,050円

NOW OR NEVER
『NOW OR NEVER』
CSR-002 税込価格 1,575円

SLAP THE CULTURE
『SLAP THE CULTURE』
CSR-003 税込価格 1,575円

GORDON IVY & THE JAYBIRDS
『A HAPPY COUPLES NEVER LAST』
CSR-003.5 / AK-001 税込価格 1,680円

FIRST RETRIEVE
『Ten songs of the trash box going』
CSR-004 税込価格 1,575円

JT301
『WE CAN'T PLAY PUNK ROCK』
CSR-005 税込価格 1,575円

CD RELEASE LIVE

3/27（SAT）
@中野MOON STEP
ADV / DOOR ¥2,000
OPEN 17:00　START 17:30

NOW OR NEVER
FIRST RETRIEVE
MISLED BALDS
SILENCE KILLS THE REVOLUTION
COUNT OF STRENGTH
VALVE DRIVE
DJ BETTER OFF TODAY CREW
　Nori（Low-Cal-Ball）
　APITACO(ONE CREW)

4/25(SUN)
@心斎橋 アメリカ村 CLAPPER
JT301 PRESENTS『MISLED YOUTH』
ADV ¥1,500　DOOR ¥2,000
OPEN 17:00　START 17:30

JT301
NOW OR NEVER
FIRST RETRIEVE
MISLED　BALDS
NAFT
ON FOOT
+2BAND
DJ CREW
SECOND SOLUTION

Artwork : STRANGER DESIGN
http://www.myspace.com/stranger-design

WE'RE COCK SUCK RECORDS COCK SUCKER!!

COCK SUCK RECORDS
HP : http://www.cocksuckrecords.com
Mail : nondrums@yahoo.co.jp